



令和 2（2020）年度 事業報告

1. 調査研究事業
2. 相談事業
3. 情報提供事業
4. 学習・研修事業
5. 交流・ネットワーク事業
6. 自主事業
7. 施設運営・管理事業

すくらも21

川崎市男女共同参画センター

1. 調査研究事業

【事業目的】

調査研究事業は、男女共同参画推進拠点施設としての役割、機能を十全に果たしていくうえで不可欠な基礎事業と位置づけている。川崎市における男女共同参画の推進状況把握、男女共同参画推進にかかる地域課題・ニーズの発掘、既存事業ならびに新規事業の検証と改善を目的とする。

(1)新しい分野に関する事業ニーズと課題の把握

① 防災分野における男女共同参画の推進と女性の参画の拡大に向けたアクションリサーチ

【目的】

2020年5月に内閣府より「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」が出されたことを受け、引き続き、防災部署との連携を強化し女性リーダー等の養成に継続して取り組んでいきたい。平常時に様々な場で活動する女性たちが横のつながりをつくりながら、いつでも防災のために協力したり、勉強したり、一度、さまざまな理由で休止しても戻れる場を設けることで、自主防災組織で自らが企画運営したり地域の訓練を充実させたり、いざという時に被災者支援でリーダーシップを発揮できたりするようにしていきたい。そのための力をつけるための勉強会の機会を継続してつくる。

【内容】

実施日	テーマ	講師	No.			
11月26日(木)	自分にあつた「避難」のあり方と「避難所」について考える勉強会	川崎市 総務企画局 危機管理室 川崎市男女共同参画センター	1			
3月15日(月)	女性の視点から考える「避難」のあり方、平時の備え	川崎市 総務企画局 危機管理室 川崎市男女共同参画センター	2			
会場	受講者数				保育	
川崎市男女共同参画センター	実施日	定員	計	男性	女性	
	11月26日	16	13	-	13	-
	3月15日	12	12	-	12	-

【対象】

- ・「令和元年度 自主防災組織リーダー等養成研修」に参加した女性
- ・避難所運営会議等に参加した経験のある女性

【方法】

ワーキング参加の情報提供希望者、女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクトメンバー等が参加し、地域の防災活動へ活かすため、男女共同参画の視点からの防災の取り組みを具体的に検討してアイデアを出しあう機会とするためにグループワークにて勉強会を行う。

【結果】

1 回目の勉強会では、前半に川崎市の風水害での分散避難のあり方、マイタイムラインの活用方法についての情報提供を受けた。公判では、避難所に必要な情報とは何か、ポスターの図案から表現を考えた。ポスターデザインのアイデア等は、もっとプラスの気持ちにさせるポジティブな表現にした方がよいのではないか、という声や、親が子どもに説明するというより、子どもが自分で見てわかるものの方がいいのではという意見、また、特定の性や個性についてネガティブな表現になってはないか、といった意見が出された。

2 回目の勉強会では、前半に川崎市の作成した避難所運営におけるコロナ対策の事例集を活用してコロナ対策として必要な視点や事前の取り組みについての検討を行った。後半では、避難所における部屋札用のピクトグラムについて事例をもとに検討を行いグループでの意見を発表しあった。避難所の使い方や避難できない被災者の困難についての意見や、災害時の暴力を防止するために平時に相談ダイヤルの準備とその周知を行う必要がある等の意見が出された。次年度以降も、継続して川崎市危機管理室と川崎市男女共同参画センターが協力して勉強会を開催してほしいという声が聞かれた。

② 20周年記念事業の実施と記念誌の発行

【目的】

2019年9月に、川崎市男女共同参画センターは開館20周年を迎えた。これを踏まえて、同月より2020年8月末まで

の約1年間を開館20周年記念事業の実施期間とした。今後、すくらむ21が市民にいつそう認知され、愛され続けることを目指した記念リーフレットの作成と記念イベントの計画を立て、実施へ向けた準備を進めた。2020年度第16回すくらむ21まつりでグランドフィナーレイベントを行い、周年行事を終了させることができた。

【開館記念事業企画】

① グランドフィナーレの主催イベント(20周年記念セレモニー、子どもと楽しめるミュージカル)

20周年記念のお楽しみセレモニーとともに、毎年12月に開催して好評を得ている親子で楽しめるミュージカルを上演し、214名の参加者を得た。

② 開館記念サイト

すくらむ21のホームページにおいて、寄せられた市民・活動団体等からの20周年記念メッセージを公開した。(指定管理者の変更後も、すくらむ21のホームページにおいて公開を継続している)

③ 開館記念リーフレットの作成・概要

すくらむ21の開館から20年を振り返るとともに、未来を展望できるようなリーフレットを作成し、第16回すくらむ21まつりの開催に合わせて配布を開始し、市内公共施設等にも配架して市民に提供した。

【概要】タブロイド判、フルカラー、6ページ(表紙、裏表紙含む)、3,000部

【目次】これまでも、これから、スクラム組んで / すくらむ21を読み解く12のキーワード / すくらむ21<3大イベント> / かわさきの男女共同参画情報誌「すくらむ」 / すくらむ21の20年史

年度計画では、第16回すくらむ21まつりを6月28日(日)に開催する予定だった。しかし、昨年度末からの新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、国から緊急事態宣言の発出を受けて臨時休館の措置をとるなどしたため、2021年2月6日(土)へと延期して、開催した。あわせて、規模を縮小した上での開催となったが、主催イベントに加え、開館記念リーフレットの配布も行うことができ、開館20周年のグランドフィナーレとした。



(2)実施事業成果の的確な把握と企画立案および実施業務への反映

①相談業務における調査

【目的】

川崎市に女性の視点からの女性のための相談が開設されてから、20年余りが過ぎたが、この間の法制定等の動きを受けて、女性の性別役割分業規範に基づかない対応のできる相談機関も増えてきている。川崎市男女共同参画センター(すくらむ 21)の女性のための総合相談は、開設当初からの理念を維持しつつ現在も事業を継続している。しかし、本事業を取り巻く関係機関や社会状況の変化に伴い、本事業の位置づけ等も異なってくる可能性もあることから、現在のすくらむ 21 女性総合相談について、現状把握と課題整理を行うため、調査研究を実施した。

【調査方法】

女性総合相談の現状について、それぞれの事業ごとに現状と検討した。そのうち、特にここ 5 年で非常に相談件数が増えている電話相談を中心に、既存統計を集計しなおすなどして、相談状況を把握して、課題を把握した。

【結果】

2020(令和 2)年度川崎市男女共同参画センター調査研究事業「女性総合相談」の現状把握・課題整理に関する調査報告書にまとめた。目次は次のとおりである。はじめに／第 1 章 現状／第 2 章 調査概要／第 3 章 考察と今後の課題／参考文献

②起業・再就職支援事業利用者における事後調査の実施

ア)起業関連

【実施内容及び概要】センター主催の女性起業家支援事業のうち、実際に起業することができた方がどれくらいいるかを把握することで、事業の成果・意義を検証する。

- ・調査対象:2020 年度実施の「女性起業家ビギナーズサロン起業プラン作成支援講座」修了者(11 名)、「女性起業家ミニ見本市」出店者(3 名)、女性起業家マルシェ出店者(10 名)、起業家無料相談会(12 名)
- ・調査方法:担当者によるヒアリング及びエントリーシート記入内容
- ・調査期間:随時

【実施結果】修了者及び調査対象者 36 名(延べ人数)中、創業者数 6 名(16.7%)

イ)再就職関連

【実施内容及び概要】センター主催の「再就職・転職・就労継続のための個別キャリア相談」受講者に対し、実際に再就職等を行うことができた方がどれくらいいるかを把握することで、事業の成果・意義を検証する。

- ・調査対象:2020 年度に「再就職・転職・就労継続のための個別キャリア相談」を受けた方 77 名
- ・調査方法:担当相談員による電話調査
- ・調査期間:2020 年 4 月～2021 年 3 月

【実施結果】相談時点での就職・転職希望者 42 名中、就職者 5 名(11.9%)

今年度は、申込者数、参加者数がともに前年度を上回る中、就職者数・割合ともに前年度を下回った。要因として、就職・転職希望者の中に、まず、ご自身の「キャリアデザイン」(仕事で実現したいことを主体的に設計し、将来像を明確にするために必要なプロセス)が必要と思われる方が多かったことがある。結果、就職に結びついた方の割合は減少したが、相談で得られた気づきや方向性は、必ずや相談者の今後につながるものと思われる。

(3)団体との協働による地域課題の解決に向けた調査・研究

①協働事業(研究)

地域の男女共同参画推進を目的とする調査研究、性別にかかる問題への視点を主題とした調査研究について、団体やグループによる企画提案にもとづき実施する事業。今年度は、応募団体がなかったため、実施しなかった。

2. 相談事業

【事業目的】男女がそれぞれの性別にかかる悩みや課題等の解決を支援することを目的とし、行政の各相談機関や警察署、市内外の他の機関との連携を密にし、社会資源の活用を図りながら、円滑な相談業務を実施する。また、相談事業で把握された相談者の悩み、課題、ニーズ等に基づき、講座や情報提供の形式による支援を行うことにより、「女性の権利」の確立や自立支援への理解、被害の未然防止の取り組みを広める。

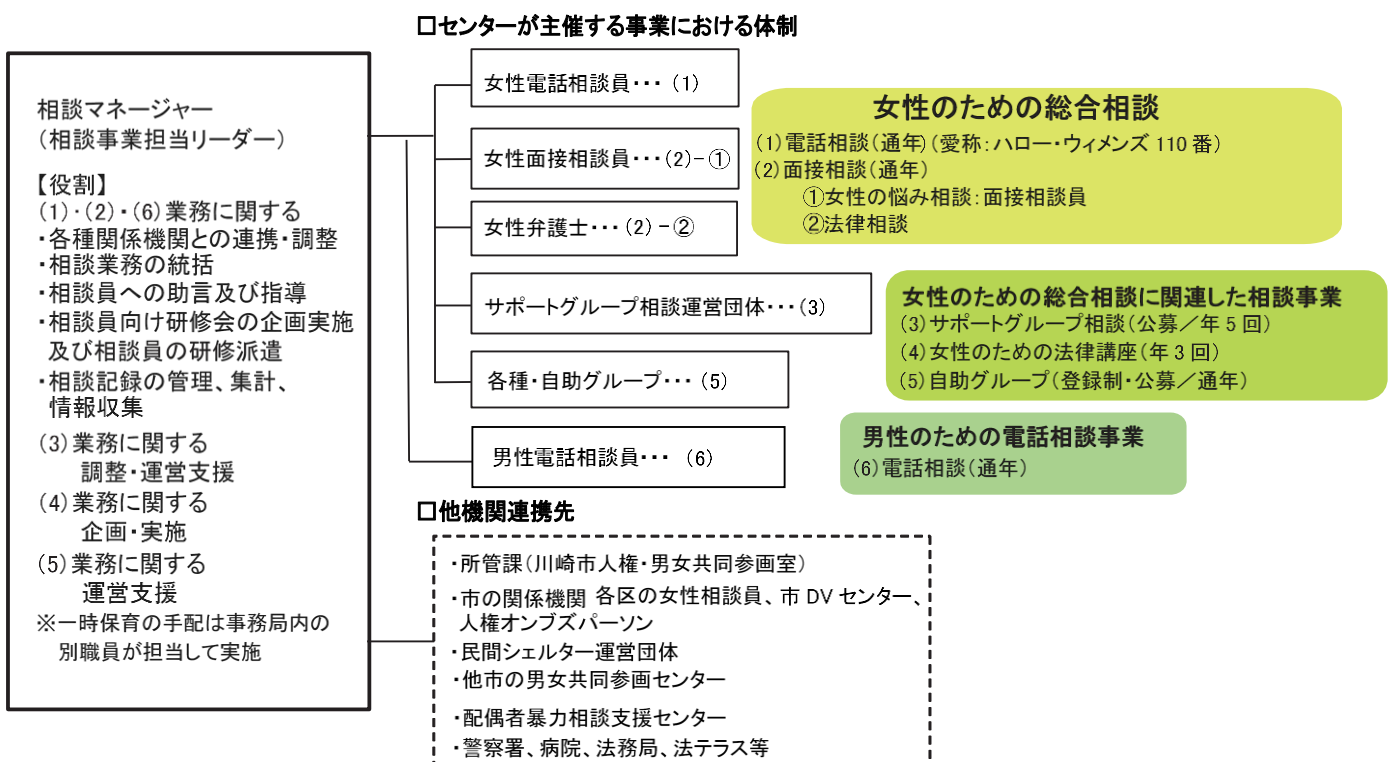
(1) 女性が抱える様々な悩みや課題等に対応できる女性総合相談の実施

① 女性のための総合相談事業

センターの基盤事業の1つである相談事業の実施体制を、川崎市男女共同参画センター運営委員会の意見を踏まえ、相談マネージャーを事務局職員として体制変更してから6年目を迎えた。この時点からの体制を継続することで事業運営は安定してきた。女性のための総合相談を主軸としながらも、相談事業として取り組んでいるデートDVの予防・啓発、DV被害者への支援活動、自立に向けた就労相談の充実、相談者の状況を踏まえたサポートグループ相談や自助グループへの紹介・連携等、事業内連携を強化するなどの取組を前年度に引き続き実施した。センターの相談事業としては、女性のための総合相談を踏まえ、常に潜在的課題を掘り起こし、相談内容からみえてくる「女性への暴力」「夫婦の問題」「生きづらさ」や「就労の問題」「子育て・介護」などの課題の解決や事業の充実を引き続き図っていく必要がある。面接相談や法律相談時の保育も継続して行い、相談者の相談環境を整えた。日常的な相談対応の質の向上や、相談員間でのより深いレベルの情報共有を図るため、相談カンファレンスの場での事例検討会を通年で開催した。また、学識者・専門家による指導助言を得ることもできた。相談機関の各種会議の参加及び他機関の活動状況の情報収集は相談マネージャー（事務局内の体制としては相談事業担当リーダーの位置づけ）が主に担った。その他、市内女性相談員を対象とした研修会を企画・実施し、横の連携の強化を図ると同時に相談員のケアや資質向上を目指した。

ア) 相談体制

i) 女性のための総合相談の運営体制図



ii) 女性のための総合相談 各種相談対応日時

電話相談	面接相談(一般)	面接相談(法律)	サポートグループ相談
月・火・水・木 10～15時 金 15～20時 日 12～17時	第1・3木曜 10～12時 第4金曜 16～20時	第1・3木曜 13～16時	10月(1回)、11月(2回)、12月(2回) (全5回実施)

※ 電話相談は、平日・日曜ともに2回線/休み:土曜、祝日及び年末年始の期間

※ 面接相談(一般・法律ともに)、サポートグループ相談は、ハロー・ウィメンズ 110番の予約受付となっている。

iii) 相談企画調整会議の開催(年3回)

<構成> 館長、相談マネージャー、相談員リーダー、川崎市人権・男女共同参画室

<内容> 相談マネージャーが企画し、課題や事業等の提案、業務内容の報告、確認、意見交換を行う。

<実施概要>

回数	開催日	主な内容
第1回	8月31日(月)	各相談事業の実施状況と予定、相談室運営の課題、関係機関との連携状況 他
第2回	12月10日(木)	各相談事業の実施状況と予定、コロナ禍の相談傾向、サポートグループ相談の現状 他
第3回	3月11日(木)	各相談事業の実施状況、相談対応について、関係機関との連携状況 他

iv) カンファレンス・研修の開催 毎月(8月を除く)・原則第3土曜に開催

<構成> 館長、相談マネージャー、相談員

<内容> 事務局から相談員への連絡事項、研修報告、相談事例の検討、グループディスカッション、相談員からの提案、意見の吸い上げ(会議や次回のカンファレンスに反映)の場として相談マネージャーが企画・運営する。

<実施概要>

回数	開催日	主な内容
第1回	6月26日(金)	新年度体制の紹介、カンファレンス年間計画・研修計画の提案・電話対応の確認 他
第2回	7月18日	事例検討(担当相談員)、新型コロナウイルス感染症に係る相談事業変更点の確認 他
第3回	9月19日	研修「川崎市配偶者暴力相談支援センター機能と連携」(講師:川崎市こども未来局 児童家庭支援・虐待対策室 担当職員2名) 他
第4回	10月17日	事例検討(担当相談員)、女性相談員等研究協議会への参加報告、センター主催講座の開催報告、面接相談予約方法の確認 他
第5回	11月21日	事例検討(担当相談員)、DV防止・被害者支援基本計画研修会等への参加報告、センター主催講座の説明 他
第6回	12月19日	研修「相談員向け研修・事例検討会」(講師:訪問看護ステーションみのり 統括所長 小瀬古伸幸氏)
第7回	1月16日	事例検討(担当相談員)、緊急事態宣言下の相談事業運営方針、DV被害者支援対策推進会議 DV被談支援部会報告 他
第8回	2月20日	事例検討(担当相談員)、人権オンブズパーソン事務局連携会議の報告 他
第9回	3月20日	相談企画調整会議報告、相談員向け公開研修報告、その他連絡事項 他

※4月18日、5月16日は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

※6月26日のみ金曜日の開催であり、それ以外はすべて土曜日の開催であった。

v) 相談機関 各種会議・研修

日時	会議名	参加者
6月 ※書面会議	神奈川県被害者支援連絡協議会定期総会	-
8月5日(水)9時15分～11時15分	第4回 女性相談員等連絡調整会議	相談マネージャー

8月25日(火) 10時00分～11時00分	第1回 人権オンブズパーソン事務局連携会議	館長・相談マネージャー
9月10日(木)14時00分～16時10分	女性相談員等研究協議会	相談マネージャー
10月23日(金)14時00分～16時00分	女性問題研修会	相談員1名
10月 ※書面会議	第1回 女性への暴力相談等関係機関連絡会	—
10月29日(木) 14時00分～15時30分	DV 被害者支援の精神科医療に関するスーパーバイズ研修	相談マネージャー
12月3日(木) 9時30分～11時30分	川崎市 DV 被害者支援対策推進会議 DV 被害者相談支援部会	相談マネージャー
12月6日(日)13時00分～18時00分	ファシリテーター養成研修	相談マネージャー
12月7日(月) 14時00分～16時00分	第1回 福祉職向けメンタルヘルス相談事業研修会	相談員1名
12月19日(土)13時00分～15時30分	SNS 相談はじめ方講座	相談員3名
1月26日(火)10時00分～11時00分	第2回 人権オンブズパーソン事務局連携会議	館長・相談マネージャー
3月1日(月) 14時00分～16時00分	第2回 福祉職向けメンタルヘルス相談事業研修会(事例検討会)	相談員1名
3月6日(金) 9時45分～11時45分	相談員向け公開研修(講師:川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室 担当職員 講師:女性更生施設生活指導員・淑徳大学短期大学部非常勤講師 勝亦麻子氏)	相談マネージャー・相談員10名・他部署相談員等6名
3月19日(金) 14時00分～16時00分	第2回 女性問題研修会及び暴力相談等関係機関連絡会講演会	相談員1名

イ)2020 年度 相談件数

i)電話相談(ハロー・ウィメンズ 110 番)の主訴別件数

ハロー・ウィメンズ 110 番(電話相談)											面接相談			電話 相談 (a) + 面接 相談 (b) 合計 (c)					
主訴別件数										主訴別件数のうち 暴力に係る相談 ※					一般 相談 (女性 の悩み 相談)	法律 相談	計 (b)		
A 夫婦 の問題	B 家族 の問題	C 生き 方	D 人間 関係	E 心と からだ	F 暴力 ・ 犯 罪	G 法律 ・ 暮 らし	H 仕事	I その他	計 (a)	DV		そ 他の 者か らの 暴力 ※3	暴 力に 関す る相 談 ※4					暴 力に 関す る相 談 合 計	
										法 対 象 DV ※1	法 対 象 外 D V ※2				DV 計				
4月	44	47	36	48	154	17	10	10	41	407	21	0	21	1	22	1	4	5	412
5月	48	53	28	39	144	9	8	7	56	392	13	1	14	4	18	0	2	2	394
6月	60	70	53	68	153	18	7	11	55	495	33	0	33	3	36	3	5	8	503
7月	68	76	47	66	112	11	11	10	60	461	28	0	28	9	37	3	6	9	470
8月	70	74	62	43	98	18	12	12	61	450	33	0	33	4	37	8	7	15	465
9月	67	72	44	72	115	13	2	10	56	451	31	1	32	6	38	7	8	15	466
10月	68	66	61	63	96	25	8	6	78	471	39	0	39	5	44	6	7	13	484
11月	55	65	71	59	75	10	9	6	65	415	27	0	27	3	30	4	10	14	429
12月	58	59	63	55	79	10	9	5	80	418	18	1	19	4	23	1	6	7	425
1月	42	63	57	36	64	17	7	9	72	367	26	1	27	4	31	2	4	6	373
2月	48	69	35	50	69	16	9	10	64	370	19	1	20	8	28	6	7	13	383
3月	63	62	56	61	111	19	10	8	92	482	28	1	29	9	38	6	7	13	495
計	691	776	613	660	1,270	183	102	104	780	5,179	316	6	322	60	382	47	73	120	5,299

※ 電話相談の主訴別件数(A~I)のうち暴力に関する相談を再掲している。

<上記表における補足>

※1)法対象DV

DV 防止法第1条による配偶者(事実婚、生活の本拠を共にする交際相手を含む)からの暴力に関する相談

※2)法対象外DV

親密なパートナーからの暴力に関する相談

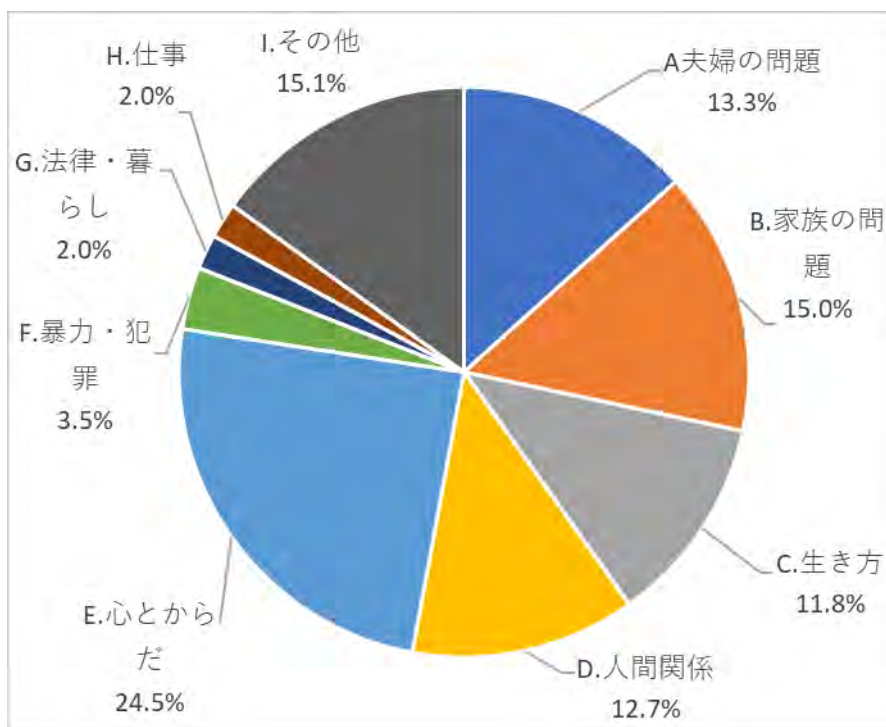
※3)その他のものからの暴力

親、兄弟姉妹、子などの親族や他人からの暴力に関する相談

※4)暴力に関する相談

上記の合計

▼ 2020 年度 電話相談件数主訴別割合を示す円グラフ (n=5,179)



ii) 2020 年度 面接相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般相談(定数枠月 8名)	1	0	3	3	8	7	6	4	1	2	6	6	47
法律相談(定数枠月 10名)	4	2	5	6	7	8	7	10	6	4	7	7	73
合計	5	2	8	9	15	15	13	14	7	6	13	13	120

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から面接相談の実施内容を以下のとおりに変更した。

一般相談 : 4月16日(木)~6月4日(木)は中止

法律相談 : 4月16日(木)以降は来館相談・予約制電話相談の選択制で実施

iii) 相談件数の推移

年度	電話相談	法律相談	面接相談
平成 18(2006)年度	3,420	77	47
平成 19(2007)年度	3,366	59	58
平成 20(2008)年度	2,756	93	47
平成 21(2009)年度	2,787	93	47
平成 22(2010)年度	2,725	67	53
平成 23(2011)年度	3,103	59	41
平成 24(2012)年度	2,813	64	38
平成 25(2013)年度	2,970	61	56
平成 26(2014)年度	3,016	59	53
平成 27(2015)年度	4,057	69	57
平成 28(2016)年度	4,333	70	59

平成 29(2017)年度	4,731	63	48
平成 30(2018)年度	4,558	69	43
令和元(2019)年度	4,769	54	41
令和 2(2020)年度	5,179	73	47

注)平成 20(2008)年度より、電話開設日数:週 6 日 / 一般相談(50 分:1 コマ)定数 8 名/月、法律相談(30 分:1 コマ)定数 10 名/月

▼相談件数の推移



②ひきこもり女子会 in 川崎

ひきこもり状態にある方、または、経験者、生きづらさを感じている女性当事者同士が、悩みや苦労を気兼ねなく話せる交流の機会を通じて、悩みを抱えているのが自分だけではないことを知り、自身の生き方を考えるための一助となることを目的に実施した。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、第 1 回目の開催を 9 月とし、事前申込制とした。全 3 回の参加者延べ人数は 30 名となり、昨年度の 96 名から下回ったが、コロナ禍での生活や人との関わり方への変化が強られる中だからこそ、意義のある場となっている。

i) ひきこもり女子会 in 川崎 参加人数

参加延 30 名

実施日	9 月 28 日	11 月 30 日	1 月 17 日	合計
参加者数	13 名	9 名	8 名	30 名

③女性のための個別キャリア相談

女性を対象とした個別キャリア相談は、原則月 2 日、もしくは、3 日(グループカウンセリング実施月との調整)とし、1 日あたりの枠数は 4 枠とした。有職者が相談できるよう土曜・日曜にも実施し、相談者が必要とする時期に可能な限り相談が受けられるような体制を整えた。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、来館相談・予約制電話相談の選択制で実施した。また、再就職支援事業として開催するグループカウンセリング(「働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう」と連動させながら、自分らしく働くことの大切さへの気づきを促し、就職活動に必要なスキルや労働に関する情報提供など、相談者にあわせた支援を行った。

ア)再就職・転職・就労継続のための「個別キャリア相談」

i)実施体制

相談体制	相談者 1 名に相談員 1 名で対応する面接相談形式 相談員:宮川 美恵子氏(キャリアカウンセラー)
対象	再就職・転職・就労継続を希望する、原則川崎市在住・在勤・在学の女性
相談内容	1 名の相談者につき、3 回まで相談が無料で受けられる。 以下のどのステップの相談からでも相談が始められる形としている。 ステップ 1 「キャリアの整理」として経歴の振り返り、今後のキャリアプランなどの相談 ステップ 2 「書類の準備」として効果的な履歴書、職務経歴書の書き方の相談 ステップ 3 「採用試験の準備」として面接法等の相談 相談者の主訴に沿って、キャリアプラン、応募書類の書き方などの相談やインターネットの活用方法などの情報提供も行う。また、就業支援を行う機関の情報や外部の専門機関と連携し就労につながるアドバイスを行う。さらに再就職・転職後の相談も受け、定着支援も行う。
相談時間	原則月 2 日、もしくは、3 日:1 日につき 4 枠 ①9:30~10:20、②10:30~11:20、③11:30~12:20、④12:30~13:20 ※パソコン講座の開催日に合わせて、午後で開催する場合は、以下の時間で実施した。 ①12:30~13:20、②13:30~14:20、③14:30~15:20、④15:30~16:20
実施回数	27 日 108 回(※4・5・6・7・8・9・11・12 月は、2 日。)

ii)個別キャリア相談件数

申込延 112 名、参加延 77 名(保育 4 名)

主訴	キャリアデザイン	キャリアカウンセリング					合計
		転職	再就職	職場継続	職場復帰	就職	
件数	28	21	20	5	2	1	77

④相談時の一時保育

一時保育を実施することで、子育て期の女性が安心して相談に集中できる環境を整えた。

保育の対象年齢 : 0 歳 6 か月以上就学前までの乳幼児

保育実施相談数	4 件 (7 名)
---------	-----------

(2) 男性が抱える様々な悩みや課題等に対応できる男性相談の実施

男性のための電話相談事業

【実施内容及び概要】

平成 28(2016)年 4 月より実施し、5 年目となる本事業は、男性が電話をかけやすく、男性としての悩みを相談しやすいこと等への配慮から、男性の相談員が対応している。広報については、必要な方に情報が届くよう、広報チラシ及び広報用の相談カードの配布先を増やしたほか、ホームページの案内も継続して周知した。

ア) 相談体制

i) 男性のための電話相談対応日時

電話相談	
毎週水曜日	18:00～21:00

※ 電話相談は、1 回線／祝日及び年末年始の期間は休みとする。

ii) カンファレンス・研修の開催(カンファレンスは隔月・原則第 3 水曜に開催)

< 構成 > 館長、相談マネージャー、相談員

< 内容 > 事務局から相談員への連絡事項、研修報告、相談事例の検討、グループディスカッション、相談員からの提案、意見の吸い上げ(会議や次回のカンファレンスに反映)の場として相談マネージャーが企画・運営する。

< 実施概要 >

回数	開催日	主な内容
第 1 回	6 月 24 日	新年度体制の紹介、カンファレンス年間計画・研修計画の提案・電話対応の確認 他
第 2 回	8 月 19 日	研修「個人スーパービジョン」(助言:カウンセリング&サポートサービス N 高山直子氏)
第 3 回	9 月 19 日	研修「川崎市配偶者暴力相談支援センター機能と連携」(講師:川崎市こども未来局 児童家庭支援・虐待対策室 担当職員 2 名) 他
第 4 回	10 月 28 日	電話相談対応の確認、研修会報告・伝達研修「ハーグ条約の概要」、年間予定再確認、センター主催事業の紹介 他
第 5 回	12 月 19 日	研修「グループスーパービジョン」(助言:カウンセリング&サポートサービス N 高山直子氏)
第 6 回	3 月 24 日	福祉職向けメンタルヘルス相談事業研修会報告、相談員向け公開研修報告、今年度の振り返り 他

※4 月 22 日は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

イ)2020 年度 相談件数

電話相談(男性のための電話相談)の主訴別件数

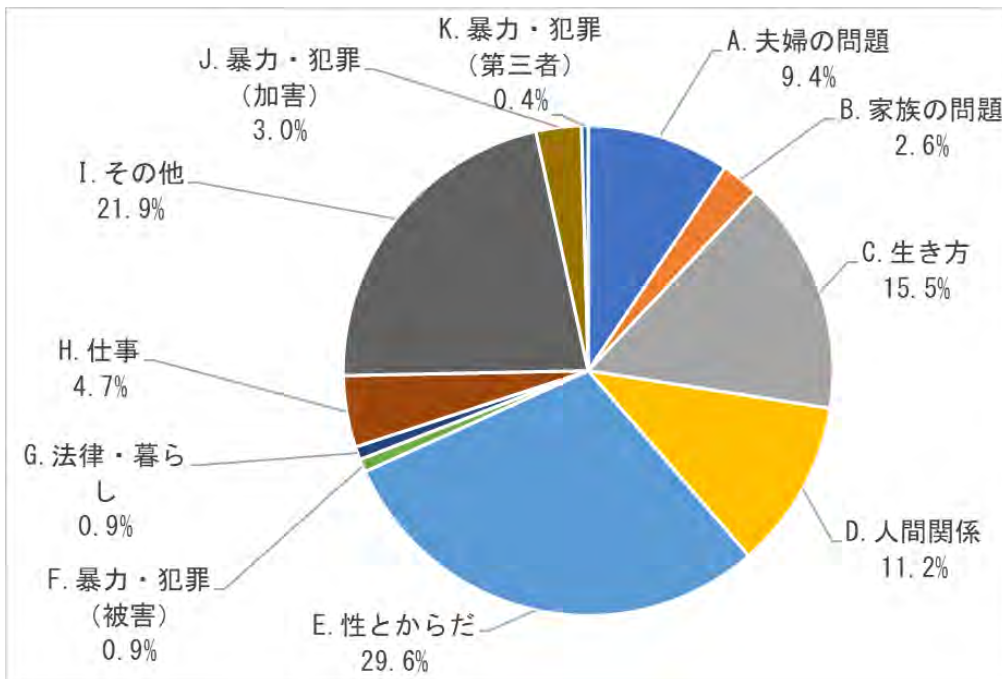
男性のための電話相談													主訴別件数のうち 暴力に係る相談 ※				
主訴別件数												DV		そ の 他 の 者 か ら の 暴 力 ※3	暴 力 に 関 す る 相 談 ※4	合 計	
	A 夫 婦 の 問 題	B 家 族 の 問 題	C 生 き 方	D 人 間 関 係	E 性 ・ 心 と か ら だ	F 暴 力 ・ 犯 罪 (被 害)	G 法 律 ・ 暮 ら し	H 仕 事	I そ の 他	J 暴 力 ・ 犯 罪 (加 害)	K 暴 力 ・ 犯 罪 (第 三 者)	計	法 対 象 DV ※1				法 対 象 外 DV ※2
4月	1	0	3	1	2	1	0	1	10	0	0	19	0	0	0	1	1
5月	1	3	2	1	3	0	0	0	2	0	0	12	0	0	0	0	0
6月	2	0	4	1	6	0	0	0	6	0	0	19	0	0	0	0	0
7月	2	2	5	0	7	0	1	0	8	0	0	25	1	0	1	1	2
8月	1	0	2	1	5	0	0	1	0	2	0	12	0	0	0	0	0
9月	2	0	3	2	9	0	0	1	6	0	1	24	1	0	1	1	2
10月	2	0	5	3	8	0	0	1	4	0	0	23	0	0	0	1	1
11月	1	0	2	1	6	0	0	3	3	0	0	16	0	0	0	0	0
12月	1	1	3	6	5	0	0	0	1	0	0	17	0	0	0	0	0
1月	5	0	1	3	5	0	0	3	1	1	0	19	0	0	0	0	0
2月	2	0	3	4	4	1	0	0	3	1	0	18	0	0	0	1	1
3月	2	0	3	3	9	0	1	1	7	3	0	29	2	0	2	0	2
計	22	6	36	26	69	2	2	11	51	7	1	233	4	0	4	5	9

※ 電話相談の主訴別件数(A~K)のうち暴力に関する相談を再掲している。

<上記表における補足>

※1)法対象 DV	DV 防止法第 1 条による配偶者(事実婚、生活の本拠を共にする交際相手を含む)からの暴力に関する相談
※2)法対象外 DV	親密なパートナーからの暴力に関する相談
※3)その他の者からの暴力	親、兄弟姉妹、子などの親族や他人からの暴力に関する相談
※4)暴力に関する相談	上記(※1、※2、※3)の合計

▼ 2020 年度 電話相談件数主訴別割合を示す円グラフ (n=233)



(3) DV 被害者を含む暴力防止のための活動の展開、自助グループやサポートグループ相談への支援、当事者同士の悩みを共有し、交流する場を充実させ、自らの悩みを解決できるようきめ細かな支援の充実を図る。

①自助グループへの支援

同じような悩みを抱える当事者同士が、定期的集まり、継続したミーティングの場での語らいや相談を通じて、問題の解決や悩みの解消に向けて支えあうために自主的に活動する自助グループを支援している。今年度は、新規の登録団体はなく、6 団体でスタートを切った。7 月をもってこすぎ会が活動を終了することとなり、8 月以降は 5 団体での活動を支援した。

テーマが DV やモラハラなど傷つき体験のある女性を対象とするグループにおいては、安全な環境への配慮が必要なため、日時場所については非公開とし、詳細については電話相談 (ハロー・ウィメンズ 110 番) へ問合せってもらうこととした。また、例年、3 月に開催してきた合同報告会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、グループごとの個別報告会とし、年間を通しての活動状況や実施の様子、グループの課題等についての報告を受けた。

自助グループが企画する提案講座は、感染対策を講じた上で 1 団体が実施した。

ア) 支援内容

- ・グループ相談室の無料提供 (1 団体につき毎月 2 回まで)
- ・活動団体に関する情報の発信 (リーフレット、ホームページ、情報誌など)
- ・広報物などの館内配架及び市内公共施設や相談関係機関へ配布・配架、ホームページでの紹介
- ・グループ間の連携や情報交換の機会、広報・学習機会の提供

イ) 2020 年度 登録団体: 6 団体 (※こすぎ会は 7 月で活動を終了。)

自助グループ報告会 (個別報告会を 3 月に開催)

登録団体名	内容、テーマ
ゆるりの会	親子・家族・人間関係: 思春期・自立期の子育て中及び経験者の母親の意見交換による元気回復の場

Tea Time (ティータイム)	不登校:不登校のこどもを持つ親や、その経験のある親同士の情報・意見交換の場
※こすぎ会	ひきこもり:親子等、人との関わり方についての意見交換の場
サークルららら	家族関係:母や妻としてではなく、一人の人として家族のことを話して楽になること
ピアグループ星さん	DV・モラルハラスメント:傷つき体験による辛さや苦しさを安心して話せる場
ふつうの暮らし	非正規職の女性:非正規職で働く女性のもやもやを語る

ウ) 自助グループ企画講座

内 容	回数	講座数	男性 参加	定員	申込 人数	参加 延人数	保育
企画:ふつうの暮らし 一歩を踏み出すコーチング講座 今より「自分らしく・安心」した未来を発見 (11月28日(土))	1	1	-	16	18	12	0

③相談内容の事例紹介

悩みを抱えている人が課題解決のヒントを得ることができるよう、センター情報誌「すくらむ」vol.67 に「女性のための総合相談」、「男性のための電話相談」を紹介したほか、これまでに寄せられた相談からよくある相談ケースを Q&A 形式で掲載し、広報・周知した。

④DV 被害者支援

ア)DV 被害者支援事業 物資提供

【実施内容及び概要】

国が定める「女性に対する暴力をなくす運動」(毎年 11 月 12 日～25 日)にあわせて、センターでは 11 月を配偶者等暴力防止月間とし、2020(令和 2)年度は 11 月 12 日～12 月 4 日まで、DV(ドメスティック・バイオレンス)被害者とその子どもたちが安心して新たな生活を送ることができるよう、自立支援のための物資を募集した。例年、広く市民に向けて実施してきたが、今年度は団体・事業所等による支援に限定して募集した。

【実施結果】

延べ市内 10 団体等から、ご寄付 116,000 円と、ご寄贈品をいただいた。寄付金を活用して川崎市男女共同参画センターが品物を購入し、緊急避難施設(シェルター)等支援機関を通して DV 被害者とその子どもたちへ提供した。購入品とご寄贈品をあわせて、合計 1,916 点(段ボール 63 箱分)となった。

物資集計表		
衣類・肌着 タオル等	・子ども服下着 ・女性用(下着、カップ付下着、くつ下、ストッキング) ・タオル(フェイスタオル、バスタオル)	416 点
消耗品	・キッチン用品(ラップ類、キッチンペーパー、フリーザーバッグ) ・洗剤類(台所用、洗濯用、柔軟剤、風呂用、トイレ用)、シャンプー、リンス、ボディソープ、ハンドソープ、入浴剤 ・トイレ用品(トイレトーパー、生理用品、ティッシュペーパー) ・文具事務用品(ノート、自由帳、折り紙、ぬりえ、めいろ、鉛筆、ボールペン、色鉛筆、画用紙、ガムテープ、養生テープ)	1,037 点
食料品	・乾麺(そば、うどん、パスタ)、カップ麺、レトルト食品、米、缶詰、調味料、お菓子 ・飲料系(緑茶紅茶の茶葉、ジュース、水、スポーツドリンク、インスタントコーヒー等)	435 点
電化製品	・炊飯器、ミシン、オーブントースター	4 点
その他	・うわばき、おもちゃ 等	24 点
計		1,916 点

イ) 女性に対する暴力をテーマとするパネル展示

【実施内容及び概要】

川崎市 DV 防止月間(11 月)に合わせて、DV など女性に対する暴力をテーマとするタペストリーを 4 枚作成し、センターに来館された市民の方々の目に留まりやすい 1 階トイレ前に展示した。タペストリーには、「どのようなことがあっても暴力は認めない」というメッセージや、どのような行為が DV に当たるかの DV ガイダンス、DV 相談窓口の紹介を掲載した。写真は情報提供事業(P. 32)で紹介している。

ウ) DV被害者支援のサポートグループ相談実施

【実施内容及び概要】

参加希望者が継続参加しやすいよう 1 団体での運営とした。登録制とし、全ての回に参加できない場合でも回ごとに欠席確認を行い、安心・安全な場の提供に努めた。各回、テーマに沿った内容のワークや寸劇を通して、自分の気持ち

を言葉で表現でき、自分は大切な存在であることや、自分に力があることを再認識する機会となるようさまざまな側面からアプローチした。

昨年度からの継続事業として、サポートグループ相談終了者を対象に途切れない支援を目的に「サポートグループ相談～フォローアップ Café～」を実施した。自助グループ星さんの協力を得て、今困っていることや、悩んでいることを参加者同士で語り合える場を設け、あわせて自助グループ活動の紹介を行った。

【実施結果】

内 容	回数	募集方法	募集人員	参加延人数	保育延人数
(委託実施:認定 NPO 法人 エンパワメントかながわ) 「夫・恋人などパートナーとの関係を見つめなおしたいあなたのための場所」(10月27日～12月22日) ① ミニレクチャー《人権と暴力》 ② ミニレクチャー《自分の気持ちと、人との境界線》 ③ ミニレクチャー《違いを認めあえるコミュニケーション》 ④ ミニレクチャー《大切な私》 ⑤ ミニレクチャー《これからの私》	5	予約	10	26	0
「サポートグループ相談～フォローアップ Café～」 (協力・実施:自助グループ ピアグループ星さん 代表) テーマ:語り合い「今の自分」 (1月28日)	1	予約	10	4	0

エ)デート DV 予防講座の実施

【実施内容及び概要】

子育て中の親同士が「思春期の子育て」について学ぶ連続講座(全3回)の第3回で、保護者向けデート DV 予防講座を開催した。川崎市教育文化会館からの要望に応える形で実施時期と内容を調整した。デート DV を知ることで、「人権」のことについても考える機会となった。

【実施結果】

場 所	川崎市教育文化会館
実施日	2020年12月10日(木)
実施内容	川崎市男女共同参画センター・川崎市教育文化会館共催事業 「思春期の子育て～デートDVについて知ろう～」
参加者数	計5名

オ)ひとり親家庭支援事業の実施

<内容> シングルマザーの方、またはこれからシングルマザーになることが考えられる方を対象に、不安や悩みの軽減と解消、問題解決を図るための一助となることを目的に、年3回、オンライン講座として企画した。

第1回は、「仕事応援編」として、コロナ時代の経済的な不安や悩みの解消、職業生活へのエンパワメントの視点をセミナー形式で学んだ。第2回は、グループサロン形式で開催し、同じ状況にある女性当事者同士が、ファシリテーターを配した安全な場で、悩みや困りごと、経験等を語り、自分らしい生き方の選択を支援した。第3回は、「子育てと教育費のはなし」と題して、おおむね学齢期(中学生)くらいまでの子を持つ方を対象に、ライフプランや学費、奨学金制度、学費負担の少ない進学方法など、今後必要となる教育費にまつわる情報を得て、シングルマザーとして生活を支えることへの不安感の軽減に繋げた。

<実施概要>

回数	開催日	内容	定員	申込人数	参加延人数	保育
第1回	11月8日 (日)	「コロナ後を見据えたシングルマザーのための生きる知恵と備え 仕事応援編」 講師：秋田 文子 氏 (特定非営利活動法人はぴシェア 理事長)	30	12	11	-
第2回	11月23日 (月・祝)	「オンラインで集う シングルマザーサロン」 ファシリテーター：NPO 法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ	8	3	2	-
第3回	12月13日 (日)	シングルマザーのためのコロナ時代の子育てと養育費のはなし 講師：中島 智美 氏 (ファイナンシャルプランナー (CFP®)・NPO 法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむアドバイザー)	30	16	12	-

※すべてオンライン(Webex)にて開催

⑤女性総合相談周知のための広報活動

女性のための電話相談や面接・法律相談に関する内容を記したチラシやカードを市内公共施設等に継続して配布を行った結果、相談者がチラシやカードを見て情報を得て電話相談に繋がることができたとの言葉を聞くことができた。また、昨年度から、女性相談と男性相談の案内を載せたチラシに、それぞれ QR コードを掲載し、読み取ることでセンターのホームページへ直接アクセスできる仕組みを取り入れており、ホームページの情報更新にも努めた。

今年度は、高校生を対象とした「デート DV 予防講座」が、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となったため、市立高等学校の全校生徒及び全校教員向けに、「あなたは大切な存在。」を約 4,800 部配布し、DV・デートDVの予防啓発に努めた。

●総合相談ご案内カード

女性のための総合相談のご案内

【電話相談】
【面接相談】

相談内容(秘密は厳守します)

電話相談: ところ、からだ、性差別、家族、夫婦、子育て、女性に対する暴力、生き方、人間関係の悩みなどの相談

面接相談: ①女性の悩み相談(夫婦、子育て、家族、生き方などの悩み) ②女性弁護士による法律相談

川崎市男女共同参画センター(すくらむ21) 044-811-0808 2019年3月作成

●チラシ

川崎市男女共同参画センター

「女性のための総合相談」

相談事業のご案内

電話相談: 24時間受付、匿名相談可能

面接相談: 予約制、個別相談

相談時間表

川崎市男女共同参画センター(すくらむ21) 044-811-0808

●リーフレット「あなたは大切な存在」

あなたは大切な存在。あなたに知っておいてほしいこと

DV被害者の声

相談窓口

川崎市男女共同参画センター(すくらむ21) 044-811-0808

かわさきの人権① DV、デートDV被害実態、暴行実態

DV、デートDV被害実態(川崎市)

デートDV被害実態(性別・年代別)

「見る」「語る」だけではないDV

DVについての認識(川崎市)

⑥ 男性相談周知のための広報活動

男性相談については開始して5年目ということで、例年のように周知活動を強化していくため、会議や研修等で出かけた際には、内容を説明し、カードを置いていただくよう交渉した。継続的に、区役所の相談窓口、横浜家庭裁判所川崎支部、川崎市発達相談支援センター等の協力を得て配架した。

●男性相談用カード

川崎市男女共同参画センター 

男性相談員による
男性のための電話相談

044-814-1080
毎週水曜日18:00～21:00
(祝日及び年末・年始はお休みです。)

生き方や働き方、こころ、からだ、人間関係(家族、夫婦、親子、職場、性差別)など、あなたの悩みを男性相談員がお聞きします。
(秘密厳守・匿名) ※相談は無料ですが、通話料がかかります。

ひとりで悩まず
お電話ください。

044-814-1080



2019年3月作成

相談事業に関する
お問合せ先

川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)	偶数月の第3火曜日及び、	年季年始は休曜日です。
TEL: 044-813-0808	受付時間 9:00～17:00	

●相談用チラシ

川崎市男女共同参画センター 

男性のための電話相談



ひとりで悩まず、
お電話ください。



044-814-1080
毎週水曜日18:00～21:00
(祝日及び年末年始はお休みです。)

生き方や働き方、こころ、からだ、人間関係(家族、夫婦、親子、職場、性差別)など、あなたの悩みを男性相談員がお聞きします。(秘密厳守・匿名)
※相談は無料ですが、通話料がかかります。



このQRコードをスマートフォンで読み取ると、お電話の受付時間や相談員について詳しくお知らせいたします。

本件に関するお問合せ先

川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)	TEL: 044-813-0808
受付時間 9:00～17:00	偶数月 第3火曜日
休曜日	12月29日～1月3日

3. 情報提供事業

【事業目的】

男女共同参画推進の拠点施設として、関連情報を収集・整理するとともに、各主体にあわせて情報をきめ細かくコーディネートし、積極的に発信することで、センター事業のみならず、市・市民・市民活動団体・事業者等の理解を広げるとともに、各主体による男女共同参画にかかる課題解決に向けた取り組みを促進する。

(1)センターの認知度向上 講座・イベントのほか事業全体の広報

①WEB 媒体を使った積極的な情報発信、講座やイベントに関する紙媒体による広報

ア)ホームページにおける情報提供サービスの向上

今年度は、年度当初より新型コロナウイルス感染拡大防止のために臨時休館となった。その後も、状況の推移が見えづらいつづいた。こうした状況下において、上半期は講座の準備やすくらむ 21 まつり(当初 2020 年 6 月開催予定)を 2021 年 2 月に延期するなど、事業計画を大きく変更した影響もあり、ホームページへのアクセスは前年比で減っていた。しかし、下半期にはいと徐々にアクセス数が回復し、例年では減る傾向のある 12 月や 1 月にアクセス数が前年比で 30%前後の増となった。主な取り組みとして 2 月に延期し実施することとなった第 16 回すくらむ 21 まつりは参加者の密集を避けるために、記念ウィークと称して 1 週間にわたり開催講座を分散させる方式とし、1 月からネット上でも申し込みを受け付けたために、アクセスが増えている可能性がある。

【ホームページ(セッション数=アクセス数)】

	2020 年度	2019 年度	前年比
4 月	5,530	7,637	72.4%
5 月	6,671	8,092	82.4%
6 月	7,404	11,510	64.3%
7 月	8,539	8,507	100.4%
8 月	6,851	8,185	83.7%
9 月	8,016	9,218	87.0%
10 月	8,269	9,065	91.2%
11 月	7,860	10,065	78.1%
12 月	8,122	6,138	132.3%
1 月	8,845	6,916	127.9%
2 月	9,066	9,393	96.5%
3 月	8,480	11,716	72.4%
累計	93,653	106,442	88.0%



イ)フェイスブックページの開設と利用

情報をより多くのチャネルから発信するため、フェイスブックページを利用した。施設情報やイベント情報等、定期的に更新した。HP の更新情報と連携できるよう、フェイスブックからもホームページへリンクする等した。

■開設日：2012(平成 24)年 11 月 26 日



また、下記の事業については、事業単独のフェイスブックを開設し、プロジェクトのメンバーが更新している。

・イキメン研究所

■開設日：2013(平成 25)年 6 月 29 日

・女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト

■開設日：2012(平成 24)年 12 月 15 日

ウ)「メールマガジン」の配信

【発行時期】月刊(20 日頃、必要に応じ臨時発行の場合あり)

【主な内容】講座情報、イベント情報、施設の大規模改修等のお知らせ

【購読者数】2021(令和 3)年 3 月現在 1,294 名

※指定管理の終了に伴い、メルマガ読者には配信を終了することを通知した。2021(令和 3)年度以後も、購読を希望される方には、新たに設けられる受付先のハイパーリンクをお知らせし、情報提供が途切れないよう対応をおこなった。

②メディア等への広報

2020 年度は、年度当初から新型コロナウイルス感染拡大防止への対応のため、臨時休館や定員を減らしての講座開催、オンラインでの開催などがあり、状況によって開催日直前に変更の可能性もあったため、プレスリリースの積極的な実施を控えることとなった。その結果、2020 年度中に、プレスリリースを計 3 本(東京新聞、神奈川新聞、タウンニュース、朝日新聞川崎支局、読売新聞等)実施した結果、掲載されたものは以下の通りである。

ア)メディア掲載実績

2020 年度にセンター事業に関わるもので、取り上げられた各媒体への掲載実績は計 16 件となった。

【新聞・雑誌】計 9 件

	媒体名	日付	記事見出し
1	東京新聞 川崎版	6 月 1 日	DV 認識、育休 男女の差は？ すくらむ 21 小冊子 制作
2	神奈川新聞	6 月 21 日	市、市民の「今」冊子に 男女共同参画、データ交え
3	東京新聞 川崎版	6 月 29 日	0 歳児の親子のための「ちいさなおはなし会」
4	読売新聞 神奈川版	7 月 10 日	すくらむ 21 プチマルシェ
5	北海道新聞	9 月 6 日	災害時 命を守る”孤独予防” 1 人暮らし閉じ込め防止 ■避難所では仲間見つけて
6	神奈川新聞	9 月 10 日	非正規シングル女性の現状とこれから～コロナ禍での非正規問題を考える
7	読売新聞 神奈川版	10 月 30 日	乙女文楽と生きる女性たち 上演会とトークサロン
8	東京新聞 川崎版	11 月 23 日	ひきこもり女子会 in 川崎

9	東京新聞 川崎版	11月30日	ひとみ座乙女文楽上演会
---	----------	--------	-------------

【タウン誌・WEB・テレビ】計7件

	媒体名	日付	記事見出し
1	タウンニュース 高津区版	6月26日	「すくらむ21」より
2	イツコム	7月17日	ちいさなおはなし会
3	イツコム	9月29日	すくらむ21 プチマルシェ
4	ひき☆スタ	9月25日	「ひきこもり女子会」はどんなところ？「ひきこもり女子会 in 川崎」を主催するすくらむ21に訊いてみた。
5	タウンニュース 中原区版	11月27日	乙女文楽上演 トークサロンも
6	タウンニュース 高津区版	1月29日	【Web限定記事】すくらむ21が20周年記念イベント 2月1日から6日 講座やマルシェ
7	イツコム	2月12日	第16回すくらむ21まつり

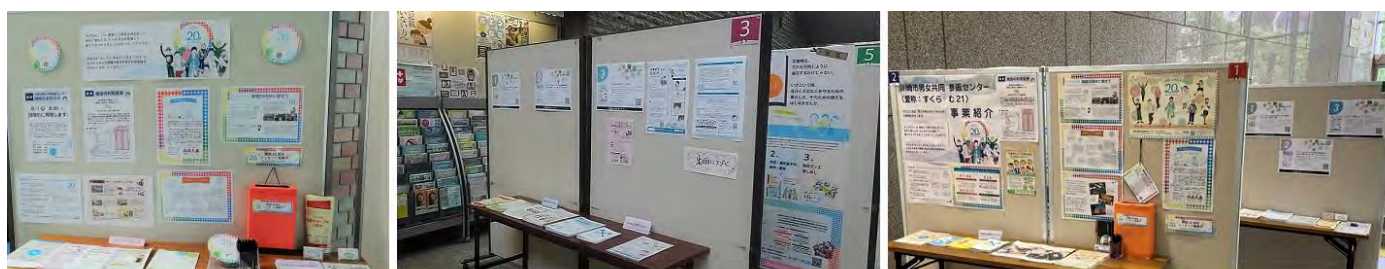
【その他】「かわさきイベントアプリ」、「かわさき市政だより」、「つなぐっど KAWASAKI」WEB サイト、「川崎市ひとり親応援メルマガ」、「かわさきの生涯学習情報」「ふくみみ」などWEBサイトに講座情報等を定期的に掲載いただいた。

③キャンペーン期間等にあわせた展示、広報

ギャラリー展示(出張型)

川崎市男女平等推進週間(6月23日～29日)に併せて、区役所ロビー等を利用し、センターを利用したことのない方、センターが遠方で利用できない方にも身近に事業について知っていただく機会をつくるため出張型の広報を実施した。

期間	場所	実施の様子と展示内容
6月1日(月)～ 6月5日(金)	宮前区役所 2階ロビー	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの施設紹介 ・防災プロジェクト及び「シニアシングル女性のための防災冊子」紹介 ・パープルリボンの取り組み紹介、DV 予防啓発 ・イクメン研究所、冊子「ちちしるべ」の紹介 ・女性起業家支援、再就職・就労継続支援の紹介 ・男女平等推進週間の紹介 ・20周年記念事業の紹介
6月15日(月)～ 6月19日(金)	多摩区役所 1階アトリウム	
6月27日(水)～ 6月29日(金)	川崎市役所 第3庁舎1階ロビー	



(2)センターの活動紹介や男女共同参画に関する収集した情報活用、情報提供を目的とした広報物の発行・貸出

①情報誌「すくらむ」の発行

情報誌「すくらむ」は、男女共同参画に関わる情報を、わかりやすく市民に提供するため発行し、区役所や図書館・公共施設の他、地元の信用金庫、病院、女性団体、全国の男女共同参画関連施設を中心に配布している。

【年3回／発行部数：4,000部】

巻数	内容
 <p>66 生きるちからをメイクで再び。 —特集—「15」 在籍数50年を誇る歴史に誇りを— www.kawasaki-cit.go.jp 発行しほりから</p>	<p>2020年6月号(vol.66)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 特集:生きるちからをメイクで再び。～難病(SLE)の経験をスキルや個性に変えて～ * 数字でみるかわさきの20年 開館20周年に寄せて * すくらむひろば(連載)「ウイルス感染と自然災害が同時発生したら～その時あなたは～」 * すくらむコラム「DVの難しさ」 * 新型コロナ対応であらわになる”ケア”の理解のされ方 * つながる ひろがる ふくらむ(発行冊子紹介) 『シニアシングル女性のためのサバイバル読本 日頃から備える防災・減災』『データでみるかわさきの男女共同参画2020』『イキメン研究所ジャーナル vol.1』 * イキメン研究所 「あかちゃんのコトバを聴けているか」
 <p>67 開館20周年を迎えて www.kawasaki-cit.go.jp</p>	<p>2020年10月号(vol.67)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 特集:開館20周年を迎えて ～異世代交流ブリッジインタビュー～ * すくらむひろば(連載)「心が遠い」 * すくらむコラム 「戸籍姓の呪い」 * ナメクジを探しに * つながる ひろがる ふくらむ(書籍、DVD紹介) 『ロスジェネのすべて—格差、貧困、「戦争論」』 『遠距離介護で自滅しない選択』『仕事本—わたしたちの緊急事態日記』 * イキメン研究所 「新型コロナとイヤイヤ期と俺」
 <p>68 非正規シングル女性の現状とこれから www.kawasaki-cit.go.jp</p>	<p>2021年2月号(vol.68)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 特集:非正規シングル女性の現状とこれから * すくらむひろば(連載)「長期自宅避難、その時あなたは～?(ランプ作り編)」 * すくらむコラム 「パッシブ・アグレッシブ」 * 全国女性会館協議会主催 第14回 事業企画大賞 奨励賞を受賞しました! * 令和2年度「かわさき☆えるぼし」認証企業が決定しました * つながる ひろがる ふくらむ(書籍、DVD紹介) 『デンマークの女性が輝いているわけ 幸福先進国の社会づくり』 『男性の育休 家族・企業・経済はこう変わる』『企画展示 性差の日本史』 * イキメン研究所 イキメンコラム『『ヒヤマケンタロウの妊娠』を読んで～現代日本で、男性が妊娠したら～』

②発行物の配布と活用

ア)データブックや防災・減災冊子の積極的な配布

コロナ禍にあっても、年間を通じて、川崎市とすくらむ21が実施した市民アンケート調査をもとに、川崎市の女性活躍、DV等の現状をまとめた「かわさきの男女共同参画データブック」を公共施設への一般配布のほか、出前授業での中学生の受講者や市民館における男女平等推進学習の受講者へ配布した。

ひとり暮らしの高齢者が増加している実感を踏まえ、女性の視点からシニアのひとり暮らしの防災・減災冊子としてまとめた「シニアシングル女性のためのサバイバル読本」は各区の危機管理担当窓口で自主防災組織や民生委員児童委員や区内のヘルスパートナー、老人福祉センター、老人いこいの家等の協力を得て、より多くの地域の一人暮らしの高齢者に届くよう配布した。

●2020年度・延べ配布数 ※2021年3月末時点

「かわさきの男女共同参画データブック」	1,130冊
「シニアシングル女性のためのサバイバル読本」	1,911冊 (※)

(※)2019年度配布数(1,533冊)と合計すると、3,444冊となる。

③図書情報の収集と提供

ア)書籍の購入と紹介

年間を通じて男女共同参画関連情報の提供・書籍紹介を目的とした、市民への雑誌及び書籍貸出しサービスとともに実施した。ただし、4月上旬から5月末までの緊急事態宣言を受けた臨時休館期間や、その後のコロナ対応の影響もあり、交流室、情報提供室は例年とは異なる利用の仕方になったことの影響で、利用数などが減少した。また、館内の掲示板・ギャラリースペースについては、開館20周年記念事業として制作した展示物の展示や、記念リーフレットの展示など、今年度、例年とは異なる切り口の情報提供も行った。講座・イベント情報やおすすめ情報、施設や事業紹介についての掲示及び就労支援コーナーを設け、情報提供に努めた。

実施名	場所	実績
定期購読雑誌の設置と貸出	第1交流室(1階)	【利用者数・冊数】延4名、4冊(3月末現在)
特集本の設置と書籍貸出	第1交流室(1階) 情報提供室(4階) 主催講座会場	テーマ本及び新刊図書の紹介 【利用者数・冊数】延66名、延165冊(3月末現在)
女性の就労支援スペース	情報提供室(4階)	再就職や起業を目指す女性のための就労支援のスペースを設け、就労に関わる使用に限定したパソコン及びプリンタの無料貸し出しを実施。スペース内で関連書籍の紹介、支援情報の提供も行っている。
館内の掲示板・ギャラリー	階段・廊下 ギャラリー(2階) 第1交流室(1階)	講座・イベント情報、おすすめ情報 情報誌『すくらむ』『シニアシングル女性のためのサバイバル読本』『イクメン研究所ジャーナル』の紹介 施設紹介・事業紹介 避難者サロンの実施報告や防災活動の紹介 就労支援コーナー(就業支援関連の講座や事業の紹介など) ギャラリーコーナーを整理し、情報の提供方法を見直した。

【今年度取り組んだ掲示の例】



① 「女性と政治」のテーマ展示



②ポスター制作・展示

イ)主催講座時の図書の展示と貸出

川崎市男女共同参画センター職員が出前講座に出向いて講座を実施する中で関連する書籍や雑誌、絵本を持参し紹介した。

④市内施設、団体と連携した情報提供

●ひとり親向けメールマガジンへの情報提供

川崎市母子・父子福祉センター サン・ライブが配信している「川崎市ひとり親家庭応援メルマガ」へセンター事業についても掲載いただくため情報提供を行った(毎月1回)。

⑤川崎市男女共同参画センター事業概要の発行

2020年度事業概要を発行した。センターのホームページに掲載し、取り組みを公表した。

⑥掲示板を通じた、市民への情報提供

館内外の掲示板で、情報発信を行った。特に外掲示板については利用者に見やすいように工夫した。また、下期は重点的に展示物をポスターなどにするなど、今後も使える制作にした。利用者や通行者へも興味・関心を持っていただけるよう、掲示に工夫をこらし、積極的に掲示板を活用した広報を実施した。

実施名	場所	実績
年間を通じたイベントや施設案内を掲示	外掲示板① 館内掲示板①②③ エレベーター内③	①毎月行われる「すくらむプチマルシェ」(地産野菜、焼きたてパン、コーヒーなどの定期販売)年間スケジュール ②施設利用案内 ③講座のお知らせなど(毎月のインフォメーションの作成) 「すくらむ21まつり」、「開館20周年記念事業」などセンター主催の大きなイベントの告知、定期イベントの紹介
男女共同参画情報の提供	外掲示板 館内掲示板	テーマ別の展示。10月から、川崎市DV防止月間(11月)に合わせて、DV、デートDVを予防啓発するためのポスターを制作し、展示した。 また、2月の第16回すくらむ21まつりに合わせて、開館20周年記念事業として制作した記念リーフレットや特集企画ページをポスターにして展示した。

⑦ 掲示板での市民活動団体・グループ活動の紹介

継続して市民グループ・団体と連携し、情報提供を行った。

実施名	場所	実績
掲示板の活用・ グループ活動等の紹介	第1 交流室(1階)	・センターを利用している団体の活動紹介 【掲示板利用者数】延3団体 ・起業支援事業修了生の活動広報を掲示
	第2 交流室(2階)	・市民活動団体・グループの活動や催し物に関するチラシの配架

4.学習研修事業

【事業目的】講座・セミナー・サロン・研修等の機会を通じて、性別にかかる生活上の悩みや課題への気づきを得るとともに、次の一歩を踏み出すための知識や情報を獲得し、性別によらず多様な生き方・働き方等が実践できるよう課題解決支援、エンパワーメントすることを目的とする。また、男女共同参画推進の担い手を広げるため、市民及び市民活動団体／グループが自身の活動分野における男女共同参画との関わりを学び、理解を深める機会とする。

事業名									
学習研修事業【学習ステージ1】①男女共同参画基礎講座(P. 40)②トークサロン事業(P. 42)									
No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
1	相続に関する法律セミナー～残された家族が安心して暮らすには？～	7月5日	1	35	46	29	11	18	0
2	女性のための離婚の法律講座	9月8日	1	18	24	16	-	16	0
3	女性のための離婚の法律講座	1月25日	1	18	23	15	-	15	1
4	50代からの生き方連続講座(全6回) ※第3～6回については、性別「その他」1名。	6月14日	1	18	18	17	4	13	-
		7月12日	1	18	18	15	5	10	-
		8月23日	1	18	18	14	5	8	-
		9月13日	1	18	18	15	4	10	-
		12月6日	1	18	18	17	4	12	-
5	トークサロン①	12月12日	1	200	91	86	22	64	0
6	トークサロン②	2月25日	1	20	15	14	1	13	2

事業名									
学習研修事業【学習ステージ2】①子ども・若者へのライフキャリア支援(P. 43)									
No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
7	短期インターンシップ事業(長期インターンシップ学生も含む。)	7～9月	26	9	9	82	15	67	-
8	女子中高生のための理工系分野へキャリア応援	12月19日	1	4	1	1	-	1	-

事業名									
学習研修事業【学習ステージ2】②多様な女性の活躍支援(ア)女性リーダー養成(P. 46)									
No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
9	ワンランクアップ！私の仕事術①	11月11日	2	20	16	13	-	13	-
	ワンランクアップ！私の仕事術②	11月25日				12		12	
10	女性のマネジメント力強化講座①	7月29日	5	16	16	15	-	15	-
	女性のマネジメント力強化講座②	8月12日				12		12	
	女性のマネジメント力強化講座③	9月2日				14		14	
	女性のマネジメント力強化講座④	9月23日				15		15	
	女性のマネジメント力強化講座⑤	10月7日				15		15	

事業名									
学習研修事業【学習ステージ2】②多様な女性の活躍支援(イ)女性起業家支援(P. 48)									
No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
11	女性起業家ビギナーズサロン 起業プラン作成支援講座(全4回)	10月3日	4	12	16	11	-	11	1
		10月10日				11		11	0
		10月17日				11		11	1
		10月24日				11		11	1
12	起業プラン作成支援講座 フォローアップ個別相談会	11月8日	1	4	2	2	-	2	-
13	起業プラン作成支援講座 フォローアップ個別相談会	11月13日	1	4	2	2	-	2	-
14	起業家無料相談会①	4月25日	1	8	8	6	0	6	0
15	起業家無料相談会②	6月6日	1	8	8	7	1	6	0
16	起業家無料相談会③	7月4日	1	8	8	8	0	8	0
17	起業家無料相談会④	8月29日	1	8	8	7	0	7	0
18	起業家無料相談会⑤	9月26日	1	8	5	4	0	4	0
19	起業家無料相談会⑥	11月21日	1	8	9	8	0	8	0
20	起業家無料相談会⑦	12月5日	1	8	8	7	0	7	0
21	起業家無料相談会⑧	1月23日	1	8	8	7	0	7	0
22	起業家無料相談会⑨	2月27日	1	8	12	8	2	6	0
23	女性起業家のための創業・融資無料相談会①	5月13日	1	3	2	2	-	2	-
24	女性起業家のための創業・融資無料相談会②	8月26日	1	3	2	2	-	2	-
25	女性起業家のための創業・融資無料相談会③	10月7日	1	3	0	0	-	0	-
26	女性起業家のための創業・融資無料相談会④	12月9日	1	3	0	0	-	0	-
27	女性起業家のための創業・融資無料相談会⑤	2月3日	1	3	3	3	-	3	-

28	起業家向け無料相談会①	4月10日	1	1	1	1	0	1	-
29	起業家向け無料相談会②	7月28日	1	1	1	1	0	1	-
30	起業家向け無料相談会③	8月6日	1	1	1	1	1	0	-
31	起業家向け無料相談会④	9月9日	1	1	1	1	1	0	-
32	起業家向け無料相談会⑤	11月27日	1	1	1	1	1	0	-
33	起業家向け無料相談会⑥	12月22日	1	1	1	1	1	0	-
34	起業家向け無料相談会⑦	3月2日	1	1	1	1	0	1	-
35	起業家向け無料相談会⑧	3月3日	1	1	1	1	0	1	-
36	起業家向け無料相談会⑨	3月3日	1	1	1	1	0	1	-
37	起業家向け無料相談会⑩	3月4日	1	1	1	1	0	1	-
38	起業家向け無料相談会⑪	3月9日	1	1	1	1	1	0	-

事業名

学習研修事業【学習ステージ2】②多様な女性の活躍支援(ウ)就労継続・再就職支援(P. 51)

No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
39	育休ママとパパのための職場復帰セミナー&カフェ	2月28日	1	12組	3組	6	3	3	1
40	ふらっと育休子連れカフェ①	7月15日	1	6組	6組	3	0	3	-
41	ふらっと育休子連れカフェ②	9月16日	1	6組	6組	4	0	4	-
42	ふらっと育休子連れカフェ③	10月21日	1	6組	11組	5	0	5	-
43	ふらっと育休子連れカフェ④	11月18日	1	6組	6組	2	0	2	-
44	ふらっと育休子連れカフェ⑤	12月16日	1	6組	6組	3	0	3	-
45	ふらっと育休子連れカフェ⑥	2月17日	1	6組	5組	5	0	5	-
46	ふらっと育休子連れカフェ⑦	3月17日	1	6組	6組	5	0	5	-
47	働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう①	7月31日	1	6	10	6	-	6	1
48	働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう②	9月26日	1	6	8	6	-	6	1
49	働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう③	11月16日	1	6	8	6	-	6	0
50	働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう④	1月24日	1	6	7	6	-	6	0
51	働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう⑤	2月24日	1	6	5	5	-	5	0

事業名

学習研修事業【学習ステージ2】③イキメン研究所(P. 54)

No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
52	バンブーキッズ共同企画 魔法のチョコレート「キットパス」をつかって親子でのびのびお絵描きイベント	9月19日	1	13組	25人	21	11	10	-
53	イキメン講座(高津区共催・全4回)	9月20日	4	10組	10組	6	6	-	-
		10月4日				5	5	-	-
		10月18日				2	2	-	0
		10月24日				9	7	2	2

事業名

学習研修事業【学習ステージ3】①男女共同参画協働事業(P. 55)

No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
54	【川崎の男女共同社会をすすめる会/NPO法人かながわ女性会議川崎】非正規シングル女性の現状とこれから～社会の変化と女性の貧困を考える～	10月18日	1	20	25	23	4	19	0
55	【現代人形劇センター】女性がつながり地域芸能「乙女文楽」を知る	12月12日	1	200	91	86	22	64	-
56	【ダブルケアかわさき】私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会	5月22日	1	14	7	7	0	7	-
57	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会	6月22日	1	14	9	9	0	9	-
58	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会	7月22日	1	14	5	5	0	5	-
59	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会	9月22日	1	14	13	13	1	12	-
60	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会	10月22日	1	14	6	6	0	6	-
61	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会	11月22日	1	14	11	11	1	10	-
62	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会	1月22日	1	14	7	7	1	6	-
63	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会	2月22日	1	14	9	9	1	8	-

64	【NPO法人グローイン・グランマ】 0歳児の親子のためのこころとこころをつなぐちいさなおはなし会①	6月11日	2	16組	6	5	0	5	-
65	0歳児の親子のためのこころとこころをつなぐちいさなおはなし会②	7月9日	2	16組	18	11	0	11	3
66	0歳児の親子のためのこころとこころをつなぐちいさなおはなし会③	8月8日	2	16組	16	18	5	13	2
67	0歳児の親子のためのこころとこころをつなぐちいさなおはなし会④	9月12日	2	16組	16	23	8	15	-
68	0歳児の親子のためのこころとこころをつなぐちいさなおはなし会⑤	10月8日	2	16組	25	15	0	15	-
69	0歳児の親子のためのこころとこころをつなぐちいさなおはなし会⑥	11月7日	2	16組	25	20	6	14	1
70	0歳児の親子のためのこころとこころをつなぐちいさなおはなし会⑦	12月10日	2	20組	26	20	0	20	-
71	0歳児の親子のためのこころとこころをつなぐちいさなおはなし会⑧	1月14日	2	20組	26	18	0	18	-
72	0歳児の親子のためのこころとこころをつなぐちいさなおはなし会⑨	2月13日	2	16組	19	17	7	10	1
No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
73	【パソコンサポートまうすなび】 再就職したい女性を応援！パソコン講座 ワード初級	6月2,3日	2	6	5	10	-	10	0
74	再就職したい女性を応援！パソコン講座 ワード中級	6月9,12日	2	6	6	9	-	9	0
75	再就職したい女性を応援！パソコン講座 エクセル初級	6月23,25日	2	6	12	13	-	13	0
76	再就職したい女性を応援！パソコン講座 エクセル中級	6月29,30日	2	6	8	12	-	12	0
77	再就職したい女性を応援！パソコン講座 ワード応用	7月7,10日	2	6	8	12	-	12	0
78	再就職したい女性を応援！パソコン講座 エクセル応用	7月13,17日	2	6	7	14	-	14	0
79	再就職したい女性を応援！パソコン講座 データ整理術	7月20,21日	2	6	5	8	-	8	0
80	再就職したい女性を応援！パソコン講座 ワード初級	9月4,8日	2	6	12	15	-	15	0
81	再就職したい女性を応援！パソコン講座 ワード中級	9月10,15日	2	6	13	15	-	15	0
82	再就職したい女性を応援！パソコン講座 エクセル初級	9月24,28日	2	6	18	15	-	15	0
83	再就職したい女性を応援！パソコン講座 エクセル中級	9月29日、10月2日	2	6	14	16	-	16	0
84	再就職したい女性を応援！パソコン講座 ワード応用	10月6,8日	2	6	11	16	-	16	0
85	再就職したい女性を応援！パソコン講座 エクセル応用	10月12,13日	2	6	9	10	-	10	0
86	再就職したい女性を応援！パソコン講座 パワーポイント初級	10月19,22日	2	6	11	16	-	16	0
87	再就職したい女性を応援！パソコン講座 パワーポイント中級	10月27,28日	2	6	13	16	-	16	0
88	再就職したい女性を応援！パソコン講座 データ整理術	11月10,12日	2	6	12	15	-	15	0
89	再就職したい女性を応援！パソコン講座 P検定3級対策	11月24,26日	2	6	9	10	-	10	0
90	再就職したい女性を応援！パソコン講座 ワード初級	1月12,14日	2	6	15	11	-	11	0
91	再就職したい女性を応援！パソコン講座 ワード中級	1月18,19日	2	6	17	14	-	14	2
92	再就職したい女性を応援！パソコン講座 エクセル初級	1月26,29日	2	6	17	11	-	11	2
93	再就職したい女性を応援！パソコン講座 エクセル中級	2月2,5日	2	6	16	16	-	16	2
94	再就職したい女性を応援！パソコン講座 ワード応用	2月9,12日	2	6	12	12	-	12	0
95	再就職したい女性を応援！パソコン講座 エクセル応用	2月22,25日	2	6	14	16	-	16	2

事業名									
学習研修事業【学習ステージ3】②ア)防災・減災アクションリサーチ活動(企画講座)(P. 60)									
No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
96	気象予報士から学ぶ気象防災のお話 お天気から学ぶ減災	11月15日	1	20	32	20	5	15	0
事業名									
学習研修事業【学習ステージ3】②イ)防災・減災アクションリサーチ活動(出前ブース・イベント出展)(P. 61)									
No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
97	第16回高津区子ども・子育てフェスタ	11月14日	1	-	-	11	3	8	-
98	すくらむ21まつり	2月6日	1	パネル展示のみ					
99	麻生区総合防災訓練	2月13日	1	※新型コロナウイルス感染症予防のため中止					
100	備えるフェスタ2021	2月20日	1	※新型コロナウイルス感染症予防のため中止					
事業名									
学習研修事業【学習ステージ4】①出前講座・研修(P. 62)									
No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
101	多摩市民館 男女平等推進担当者会議	8月27日	1	-	-	12	4	8	-
102	株式会社 由貴工務店	8月29日	1	-	-	6	6	0	-
103	高津市民館 男女平等推進学習「はじめての育休」講座	9月8日	1	13	7	7	-	7	-
104	麻生区老人福祉センター	9月11日	1	25	27	25	6	19	-
105	地域連合HUG	9月18日	1	50	50	50	35	5	-
106	株式会社 今村建設 ハラスメント予防研修	9月19日	1	-	-	15	12	3	-
107	株式会社興建 職場のコミュニケーション研修	9月30日	1	-	-	7	4	3	-
108	ソフトウェアクリエイション株式会社 女性活躍推進研修	10月20日	1	-	19	19	15	4	-
109	寺子屋西生田「なまずの学校」	10月24日	1	20	9	9	4	5	-
110	多摩市民館 イキメン出前	10月24日	1	20	8	7	7	-	-
111	今井中学校「職場のマナー講習会」	11月25日	1	141	141	141	56	85	-
112	麻生市民館 男女平等推進学習	12月1日	1	-	30	17	5	12	-
113	柿生中学校 職業講話	12月16日	1	157	-	157	76	81	-
114	宮前市民館 男女平等推進学習	1月21日	1	12	12	15	1	14	-
115	麻生区総合防災訓練	2月13日	1	※新型コロナウイルス感染症予防のため中止					
116	宮前 菅生分館	2月20日	1	12	18	11	5	6	-
117	寺子屋たかつ「ゲームと体操でたのしく防災」	3月6日	1	25	25	25	11	14	-

No.105「地域連合HUG」は、参加者50名のうち10名は、性別が不明もしくはアンケートで「その他」、または「答えたくない」と回答されたことから男女計と一致しない数値となっている。

事業名									
学習研修事業【学習ステージ4】③共催講座(P. 63)									
No.	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
118	コロナでDV・トラウマが深刻化 -いま私たちができること-	12月6日	1	35	39	32	1	31	0
119	【次の一歩を踏み出す女性を応援！女性のためのパソコン講座】パソコン入門Ⅰ-パソコンに慣れよう	8月25,27日	2	6	2	2	-	2	0
120	パソコン入門Ⅱ-ワードに触ってみよう	8月31日, 9月1日	2	6	5	5	-	5	0
121	デジタル機器に親しもう	9月12日	1	6	7	5	-	5	0
122	パソコン入門Ⅰ-パソコンの基本を学ぶ	12月1,4日	2	6	7	14	-	14	0
123	パソコン入門Ⅱ-ワードに触ってみよう	12月8,10日	2	6	8	16	-	16	0
124	ワード初級	1月12,14日	2	6	8	16	-	16	0
125	ワード中級	1月19,20日	2	6	8	17	-	17	0
126	エクセル初級	1月26,29日	2	6	8	16	-	16	0
127	エクセル中級	2月9,12日	2	6	8	16	-	16	0

調査研究関連事業における研修等一覧【再掲】

(※防災シンポジウムは除く)

掲載頁	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
8	自分にあった避難のあり方と避難所について考える勉強会	11月26日	1	16	13	13	-	13	-
8	女性の視点から考える「避難」のあり方、平時の備え	3月15日	1	12	13	12	-	12	-

相談関連事業における研修等一覧【再掲】

掲載頁	講座名	実施日	回数・日数	定員	申込み	受講者数	男性	女性	保育
21	【自助グループ企画講座】一歩を踏み出すコーチング講座 今より「自分らしく・安心」した未来を発見	11月28日	1	16	18	12	0	12	0
23	【サポートグループ相談】(全5回) 「夫・恋人などパートナーとの関係を見つめなおしたいあなたのための場所」	10月27日	5	10	6	5	-	5	0
		11月10日			7	5	-	5	0
		11月24日			7	6	-	6	0
		12月8日			8	5	-	5	0
		12月22日			8	5	-	5	0
23	【サポートグループ相談】フォローアップCafé	1月28日	1	10	5	4	-	4	0
23	【デートDV予防講座】 川崎市男女共同参画センター・川崎市教育文化会館共催事業 「思春期の子育て～デートDVについて知ろう～」	12月10日	1	15	6	5	0	5	-
24	コロナ後を見据えたシングルマザーのための生きる知恵と備え ～仕事応援編～(オンライン)	11月8日	1	30	12	11	-	11	-
24	オンラインで集うシングルマザーサロン(オンライン)	11月23日	1	8	3	2	-	2	-
24	シングルマザーのためのコロナ時代の子育てと教育費のはなし(オンライン)	12月13日	1	30	16	12	-	12	-

【学習・研修事業 年度別実績】

年度	講座数	開催回数	参加 延人数	内男性 (参加延べ人数比率)	保育利用 延人数	備考
平成19(2007)年度	39	80	1,192	134(11%)	140	
平成20(2008)年度	108	111	1,674	218(13%)	146	
平成21(2009)年度	62	162	2,182	395(18%)	197	
平成22(2010)年度	92	141	2,150	470(22%)	188	
平成23(2011)年度	96	294	2,102	413(20%)	117	
平成24(2012)年度	111	228	2,263	500(22%)	197	
平成25(2013)年度	186	318	3,194	566(18%)	296	
平成26(2014)年度	135	257	2,252	480(21%)	160	
平成27(2015)年度	117	159	1,477	267(18%)	130	
平成28(2016)年度	120	164	2,819	255(17%)	90	
平成29(2017)年度	104	175	1,615	335(21%)	62	※1:外部イベントに参加したNo.65は集計から除外。※2:No.98は催行人数未満で中止のため、講座数より除外。
平成30(2018)年度	148	218	4,078	448(25%)	96	※1:相談関連事業、交流・ネットワーク事業における研修等の再掲分も含んだ数字。ただし、防災訓練等イベントに参加した数は集計から除外。 ※2:内男性に示す比率は、男性が参加対象となっている講座のみを母数として算出。
令和元(2019)年度	183	268	4,446	875(31%)	63	※1:相談関連事業、交流・ネットワーク事業における研修等の再掲分も含んだ数字。ただし、防災訓練、防災シンポジウム等イベントに参加した数は集計から除外。 ※2:内男性に示す比率は、男性が参加対象となっている講座のみを母数として算出。
令和2(2020)年度	133	221	2,080	428(31%)	33	※1:相談関連事業、交流・ネットワーク事業における研修等の再掲分も含んだ数字。ただし、防災訓練、防災シンポジウム等イベントに参加した数は集計から除外。 ※2:内男性に示す比率は、男性が参加対象となっている講座のみを母数として算出。

(1)学習ステージ1:学習機会を求めている市民を対象に①生活上の困難課題を乗り越える手段としての学び②新たな気づきを得て、課題を理解し次の行動につながる学びの場を提供する。

①男女共同参画基礎講座

講座名	ア)離婚の法律講座					
目的	夫婦の選択肢の一つである離婚について、必要な正しい法律知識と具体的な手続きや実際の流れなどの情報提供を中心的な目的とする。					
実施日	テーマ	講師				No.
7月5日	相続に関する法律セミナー～残された家族が安心して暮らすには？～	山本 友也氏(弁護士)				1
9月8日	女性のための離婚の法律講座	湯山 薫氏(弁護士)				2
1月25日	女性のための離婚の法律講座	横溝 久美氏(弁護士)				3
会場		受講者数				保育
川崎市男女共同参画センター		実施日	定員	計	男性	女性
		7月5日	35	29	11	18
		9月8日	18	16	-	16
		1月25日	18	15	-	15
総括						
<p>第1回「相続に関する法律セミナー」は、新型コロナウイルスの影響で、昨年3月の開催予定を今年度7月に延期し、ホールを会場に開催した。相続に関する正しい法律知識を知る機会として、そもそも相続とは何かや、遺産分割の基本、遺言の有無による違いなどについて具体的なケースを例に説明があった。</p> <p>第2回、第3回は、「女性のための離婚の法律講座」をテーマに、離婚に悩む女性が、離婚に関する正しい法律知識を系統立てて得られる内容の講座を開催した。離婚手続きや調停の活用方法、相談窓口などについても学んだ。</p>						

講座名	イ)ライフキャリア講座「50代からの生き方」講座(全6回)					
目的	年に1度実施している施設アンケートに寄せられた「50代向けの講座を増やしてほしい」「若い人たちが多いものだと参加しづらい」との市民からの声を踏まえ、昨年度に引き続き50代以上の男女共に関心の持てる、参加しやすい講座を実施する。連続講座形式、夫婦でも参加できる内容にすることで、新しい利用者の層を開拓することを目指す。					
実施日	テーマ	講師				No.
6月14日	第1回「エンディングノート:50代から考えておく理由とは？」	赤川 なおみ氏(特定非営利活動法人エンディングノート普及協会代表理事)				4
7月12日	第2回「退職後の夫婦の向き合い方(卒婚・コミュニケーション)」	大野 萌子氏(一般社団法人 日本メンタルアップ支援機構 代表理事)				
8月23日	第3回「モラハラって何？-家族・職場での健全な関係性を学ぶ」	西山 さつき氏(NPO法人レジリエンス)				
9月13日	第4回「親の介護で離職しないために-ひとりで抱え込まない介護」	太田差恵子(おおた さえこ)氏 (介護・暮らしジャーナリスト、NPO法人パオッコ理事長、AFP(日本ファイナンシャル・プランナーズ協会認定))				
11月15日	第5回「人生100年時代の生き方、働き方」	須田 万里子氏(一般社団法人キャリアコンサルティング振興協会)				
12月6日	第6回「今からはじめる、よりよく生きるための生前整理」	石見 良教氏(アールキューブ株式会社あんしんネット事業部部長・整理コーディネーター)				

会場	受講者数					保育
	実施日	定員	計	男性	女性	
川崎市男女共同参画センター	6月14日	18	17	4	13	-
	7月12日	18	15	5	10	-
	8月23日	18	14	5	8	-
	9月13日	18	15	4	10	-
	11月15日	18	15	3	11	-
	12月6日	18	17	4	12	-
	※第3～6回については、性別「その他」1名。					

総括

(1回目)

自身の親を亡くした経験を含め、残された人の立場から、また、今後、自分も子どもを残していく将来を見据えた立場から、誰かに伝えるためのノートを書くことの重要性が強調された。スマートフォンの発達により、同居家族でも、相手の人間関係やネット上のIDなどを知らないことが多い。クレジットカード引き落としを停止しないままになくなってしまふなど、個人では解約が容易なことも遺族では非常に煩雑な手続きになる。参加者に「これからすぐにできることをやりたい」と思わせるものだった。

(2回目)

定年退職後などに夫婦間で起き得る具体的な問題点や、その解決に向けてのコミュニケーション術、そして現代における退職後の夫婦の形態(卒婚等)について話していただいた。必ずしもパートナーとの問題解決だけではなく、周りの人間関係全般に活用できる内容であった。

(3回目)

現在身近な脅威であるコロナウイルスとモラハラの共通点を「脳の耐性領域」と関連付けて話していただいた。

よい関係性に必要な要素は「対等、尊重、安心・安全感」であるとして、実際に「尊重のない会話」を講師と職員がロールプレイすることで、モラハラを具体的で身近なことととらえることができていた。

(4回目)

介護は「親の自立を応援するもの」であるとし、そのためには「自分がすべての世話をするのではなく、情報収集し、司令塔となってマネジメントすることが大切」とのお話があった。

また、介護休業制度は自分が親を介護するためではなく、仕事と介護を両立するための準備・情報収集に充てる期間であるため、限られた日数を有効に使うことが大切など、全体を通じて具体的な事例にもとづいての話に納得させられる内容であった。

(5回目)

幅広い年代へのキャリアコンサルティングを持つ講師から、シニア層の再就職について現状を聞いた。それとともに、これまでの自分の職歴その他の経験を棚卸してみること、前向きに捉えることや、自分自身のキャリアを客観視することの重要性が語られた。受講者からは、非常に前向きになれる話と好評だった。

(6回目)

遺品整理の現場経験豊富な講師から、物を多く残したまま亡くなってしまった遺族がどのような経験をするのかを聞くことで、生前に自分の身の回りを片付けることの重要さを認識できるものだった。講師が最後に話された「講座への参加を繰り返すのではなく、行動することの大切さ」が印象に残った。

②トークサロン事業

講座名	ア)川崎で輝く女性たち 女性が語るトークサロン					
目的	地域に根ざした女性活躍推進事業の一環として、川崎で活躍する女性や男女共同参画の推進者をゲストに迎え、仕事や社会、地域との関わり、また自身について語っていただき、また、参加者ともサロンスタイルにて交流の場を提供することで、新しい学びの場を創出することを目的とする。					
実施日	テーマ	講師				No.
12月12日	乙女文楽と生きる女性たち	村上 良子氏、木俣かおり氏、小川ちひろ氏 (人形劇団ひとみ座の演者)				5
2月25日	小児科医の仕事と家事・育児～地域の健康を医療で支える～	大川 綾子氏(すずか小児科・皮膚科クリニック 小児科専門医/アレルギー専門医)				6
会場		受講者数				保育
川崎市男女共同参画センター		実施日	定員	計	男性	女性
		12月12日	200	86	22	64
		2月25日	20	14	1	13
総括						
<p>令和2年度は、実行委員会で決定したテーマと講師候補者を元にサロンを実施した。なお、新型コロナウイルスの影響による臨時休館期間があったことなどにより、実行委員会承認の上で、年間での講座数を3回から2回に変更した。</p> <p>第1回は、乙女文楽をホールで上演する上演会と、その後のトークサロンの形式で実施した。人形劇団ひとみ座の女性の演者が50年にわたり、どのように男性中心の古典芸能の世界で道を拓き継承してきたのか。子育てをしながらの仕事と私生活の調和などについて、劇団や地域のサポートを受けながらもキャリアを積み、真摯に稽古に励み活躍する様子が語られた。</p> <p>第2回は、新型コロナウイルスの影響に伴う関心の高まりも踏まえ、女性の医療関係者の方に登壇をいただくこととした。すずか小児科・皮膚科クリニックの矢川講師からは小児科を志した理由、出産・育児を研修医時代のご経験、夫婦ともに医師である家庭におけるワークライフバランスや家事・育児と仕事の両立に向けた工夫や取り組みをお話いただいた。</p> <p>【実行委員会の開催】 令和2年度は7月と2月に合計2回開催した。第1回では、トークサロンの開催回数の変更や、開催する2回の講師候補者の選定を行った。第2回の実行委員会は2/25の講座実施後に開催し、年度での活動の振り返りや、2016年から開始したトークサロン事業全体での振り返りを行った。</p>						

(2)学習ステージ2:①人との交流や活動のやりがいを得られるような学び、②新たな気づきを得たり、課題を解決するための手立てを習得し、自己決定的な学習を継続し、力をつけるための学び

①子ども・若者へのキャリア支援

ア)大学生インターンシップ及び長期実習の受け入れ

事業名	大学生インターンシップ	No.	7				
目的	大学生を対象に、センター業務の就業体験を通じて、それぞれのライフイベントとも関連してくる職業生活の実情を知り、性別にとらわれることなくライフキャリア形成の見通しを立てることができるようになることを目的とする。						
実施日	令和2(2020)年8月～9月のうち11日間 通常勤務10時00分～16時30分						
協力者	・野村幸平氏(川崎市男女共同参画センター 館長) ・郷原正氏(NPO法人SoELa 理事・ファシリテーター)						
	会場	参加者数				保育	
		実施日	定員	計	男性	女性	
	川崎市男女共同参画センター	7月26日	9	9	1	8	-
		8月11日	9	3	1	2	-
		8月12日	9	4	1	3	-
		8月13日	9	4	1	3	-
		8月15日	9	3	1	2	-
		8月16日	9	3	0	3	-
		8月17日	9	1	1	0	-
		8月19日	9	2	1	1	-
		8月20日	9	3	1	2	-
		8月21日	9	2	1	1	-
		8月24日	9	3	0	3	-
		8月25日	9	3	0	3	-
		8月26日	9	6	1	5	-
		8月28日	9	2	1	1	-
		8月29日	9	3	0	3	-
		8月30日	9	2	0	2	-
		9月4日	9	4	1	3	-
		9月6日	9	2	0	2	-
		9月9日	9	4	0	4	-
		9月13日	9	3	0	3	-
	9月14日	9	4	0	4	-	
	9月16日	9	4	0	4	-	
	9月19日	9	3	0	3	-	
	9月22日	9	1	1	0	-	
	9月23日	9	3	1	2	-	
	9月24日	9	1	1	0	-	
	月日	内容					
	7月26日	オリエンテーション、基礎研修(事業・施設の理解、業務の進め方)、自己紹介、目標設定シート、予定表、顔ハメパネル					
	8月11日	すくらむ21グッズ梱包作業、サバイバル読本の仕分け作業、災害用トイレセットの梱包作業					
	8月12日	イキメンジャーナル修正、ゴーヤの収穫・梱包、災害用非常用トイレセットの梱包作業、「女性リーダーのためのマネジメント力強化講座」の受付補助					
	8月13日	防災のシナリオ作り、動画撮影の準備、貸室巡回、レポート作成					

カリキュラム
(講座内容)

8月15日	レポートの作成、イキメンジャーナル修正、施設巡回と掲示板のチェック、講座のアンケート集計業務の補助
8月16日	施設の備品点検、ホール見学、「すくらむ21の保育室で遊ぼう」の印刷・帯封、イキメンジャーナル枚数確認、JKBの印刷作業、50代の主催講座の資料作業
8月17日	日誌レポートの作成、20周年顔ハメ画像の加工、JKBの資料の印刷と袋詰め、写真の加工、資料の裁断業務
8月19日	チラシの帯封作業、JKB防災用具動画撮影のためのPPT、発表原稿作成。
8月20日	イキメンジャーナル帯封作業、講座記録入力作業、避難者サロンの運営補助、20周年メッセージの仕分け、入力作業
8月21日	20周年記念事業のメッセージ入力、取材会場のセッティング、ひきこもり女子会の取材同席
8月24日	情報提供室備品確認、20周年記念事業のPPT入力作業、レポート打ち込み、サバイバル読本帯封
8月25日	看板作成、台本の読み合わせ、防災グッズの追加と更新、防災動画の撮影
8月26日	館長より男女共同参画についてレクチャー 外部講師によるリフレーミングカードを用いた働く価値観ワークショップ
8月28日	レクチャーの記録入力、図書リストの抜き出し
8月29日	サバイバル読本の帯封、20周年メッセージ編集、起業家無料相談会・協働事業団体交流会のサポート、ホール抽選会の準備
8月30日	ホール抽選会リハーサル参加、部屋備品の確認、日誌の作成
9月4日	本の仕分け作業、防災の動画撮影、インタビュー項目の話し合い 連絡用封筒作成・仕分け
9月6日	封筒宛名書き、データ入力、パンフレットのセッティング、アンケート挟み込み、倉庫備品確認、ゴーヤの収穫、配架資料の回収、防災及びワークライフバランスの選書
9月9日	市民活動団体インタビュー準備・質問項目の検討
9月13日	50代からの生き方講座の運営の補助、レポートの作成、チラシの配布等
9月14日	【女性起業家】上原さんへインタビュー、レポート作成、後片付け、振り返り
9月16日	プチマルシェの運営・設営補助、インタビュー記事編集、ゴーヤの収穫、育休子連れカフェ運営補助、振り返り
9月19日	キットパスで遊ぼう会場設営、受付、片付け、レポート作成、振り返り
9月22日	ダブルケア「わたしたちの身近なケアを学ぶ」プチ勉強会参加、講座レポートの作成、ワンランクアップチラシの帯封・仕分け作業、女性リーダー講座の準備
9月23日	女性リーダー講座会場設営、受付、片付け、レポート作成、振り返り

	9月24日	企画打ち合わせ、レジメ作成、アンケート集計作業、防災資料ファイリング、振り返り
総括		
<p>参加者数は9名で、女性8名、男性1名だった。今年は短期集中の研修ではなく、毎日数名ずつシフト勤務する形で実施した。コロナ禍にあって大学生生活も就職活動もアルバイト先の状況も様々に変化する中、学生たちが就職活動に向けて一步を踏み出すことを後押しするため2か月間の研修期間を設けた。その中で、主催講座のイベント準備をしたり、女性起業家へのインタビューに同行してレポートをまとめたり、協働事業団体との交流会の準備と参加、防災活動での動画撮影の準備や台本作り、マルシェの会場設営、運営等を通じて、業務の幅広さやインターン生同士の引継ぎの重要さなど多くの気づきがあったようだ。働く場での経験を通じて、センターへの興味や理解が深まり、終了後もボランティアとしてかかわりたい希望者もいた。</p>		

イ) 女子中高校生の理工系分野へのキャリア応援

講座名	女子中高校生のための理工系分野へキャリア応援 対面の相談&オンライン座談会	No.	8			
目的	女子大学生・女性技術者が理工系分野を選択したプロセスや企業現場の様子を実際に活躍するロールモデルやメンターと出会うことで、女子中学生の視野を広げ、理工系分野を志す学生の底上げを図ることを目的とする。					
実施日	令和2(2020)年12月19日(土) 14:00~16:00					
協力者	<ul style="list-style-type: none"> ・上園 智美氏、大月 香穂氏 (日本ミクニヤ株式会社) ・水口 海希氏、吉浜 然新氏、前田 佳澄氏(理工系分野の大学生3名)、 ・赤池 稀未氏(コーディネーターの大学生1名) 					
	受講者数					
					保育	
川崎市男女共同参画センター	実施日	定員	計	男性	女性	
	12月19日	4	1	-	1	-
総括						
<p>技術者2名はすくらむ21に来館をいただき、キャリアについて語られた。一方、大学生はオンライン参加し、30分間に中学生の質問に5問程度、3名全員丁寧に対応してくれた。当日キャンセルが出て1名の参加となったが、協力者からは、1日のスケジュールの紹介やそれぞれの進路選択方法、中高生の間にしていくといいこと等を丁寧に紹介してくれた。今回は、集客面で課題が残ったことから、リケジョの講座の企画時には親子で参加できる形にして分科会形式をとるなど開催方法を工夫するほかオンラインでの座談会を企画するなど現在の状況にあった開催を行っていく必要がある。</p>						

②多様な女性の活躍支援

ア)女性リーダー養成

講座名	i)女性リーダー養成講座 ワンランクアップ！私の仕事術(2回連続講座)					
目的	主に川崎市内在住・在勤・在学の女性を対象に、リーダー・管理職に必要な心構えやスキルを2回の講座で集中的に学ぶ。仕事をするうえで重要なコミュニケーションなどを中心に学習機会を地域の場において創出し、川崎市内の女性のキャリアアップや活躍機会を後押しすることを目的とする。					
実施日	テーマ	講師				No.
11月11日	先輩に学ぶ/私らしいリーダーシップについて	増田 雅好氏(株OFFRE代表取締役)				9
11月25日	部下の育成とマネジメント	油井 文江氏(株ゆいアソシエイツ代表取締役)				
会場		受講者数				保育
高津市民館		実施日	定員	計	男性	女性
		11月11日	20	13	-	13
		11月25日	20	12	-	12
総括						
<p>新型コロナウイルスの影響により1度延期となったが、、回数を1回減らし、全2回での開催となった。全2回でキャリアアップのための必須スキルを集中的学ぶ内容であったためか、受講者は意欲的な方が多く、さらに、グループになり少人数での講義内容だったため、ディスカッションやワークの時間は積極的に意見交換が行われ、受講者同士での質問や相談をしている様子も多く見られた。受講者からは「最後に自分の目指したいリーダーシップを描けて、これからの方向が整理できました。」「安心してのびのびした職場になるよう、いただいた資料を大切に社内共有したいと思います。」といった意見があげられ、講座を通じて自分にあったリーダーを考える機会や、今後のキャリアアップに繋げるためのきっかけ作りの場が提供できたと考えられる。終業後の受講者がいることを想定し、夜間帯で駅から近い会場での開催にしたことは、受講者からは「参加しやすい」と好評であった。次年度も同様の夜間帯の開催を検討したい。</p>						

講座名	ii) 女性リーダーのためのマネジメント力強化講座(5回連続講座)					
目的	川崎市内中小企業に勤務する女性や企業を対象に、現役の管理職者もしくはこれから管理職を目指す立場の女性を対象に組織運営に必要なマネジメントの知識を全5回の講座で学ぶ。講座受講を通じて、参加者同士が繋がりをもち、地域でのネットワーク形成を図るきっかけや仕組みづくりを目的とする。なお、4回以上の出席者には「セミナー修了証」、事業所には「かわさき☆えるぼし」認証制度の認証要件の評価項目「2 キャリア形成支援」の項目に該当する「地域女性活躍推進事業所認定証」を発行し、市内企業の女性活躍の推進を図ることを目的とする。					
実施日	テーマ	講師				No.
7月29日	第1部:女性を取り巻く環境の変化について 第2部:女性活躍のための神奈川県 の事業等について	臼井 成美氏(私スタイルラボ代表) かながわ労働センター川崎支所 職員				10
8月12日	”働き気分”を上げるチームマネジメント	油井 文江氏(株ゆいアソシエイツ代表取締役)				
9月2日	職場のコミュニケーションづくり	池田 絵里氏(一般社団法人教育コミュニケーション協会 理事)				
9月23日	職場のコミュニケーショントレーニング	須田 万里子氏(2級キャリアコンサルティング技能士)				
10月7日	第1部:職場でもっと活躍する女性を増やすために、私が取り組むこと宣言 第2部:修了証及び認定証の交付	増田 雅好氏(株式会社OFFRE代表取締役) 川崎市男女共同参画センター館長				
会場	受講者数					保育
	実施日	定員	計	男性	女性	
川崎市男女共同参画センター	7月29日	16	15	-	15	-
	8月12日	16	12	-	12	-
	9月2日	16	14	-	14	-
	9月23日	16	15	-	15	-
	10月7日	16	15	-	15	-
総括						
<p>現在管理職または管理職を目指す川崎市の中小企業にお勤めで、40代、50代の女性にご参加いただき、全5回の講座の満足度は、「よかった」「まあよかった」を合計すると平均90%以上と大変満足度の高い結果となった。</p> <p>組織運営に必要なマネジメントの知識を職場で活かそうなことについて「社員同士のコミュニケーションを、手助けできるようになりたいと思いました。」「とても分かりやすく、為になりました。」「とても勉強になりました。」と実践できる知識を得ることができたといった声が多く寄せられた。</p> <p>今年度は、受講者同士が今後横の繋がりを持つことや、交流を広げることを目的に、グループを固定せず毎回違うグループ組を行い受講者同士がコミュニケーションを図るよう実施した。7割以上は建築業界に関連した方だった。結果として、普段関わることのない同業他者との情報交換・交流等を行う機会や、仕事での悩みや課題の解決策を共有する有益な場を提供できたと考えられる。</p>						

イ) 女性起業家支援

i) 女性起業家事業継続支援講座&交流会

講座名	女性起業家ビギナーズサロン 起業プラン作成支援講座(全4回)					
目的	4日間の集中講座で起業後の事業継続のために必要な基礎知識を学び、事業計画を試作する。					
実施日	テーマ	講師				No.
10月3日	事業のコンセプトを固めて“経営能力”を身に付けよう	女性コンサルタントネット・エルズ (増田 雅好氏、高本 奈緒美氏)				11
10月10日	正しいマーケティング知識を習得し、好奇心をくすぐるプロモーションを					
10月17日	売上げを確保するための資金計画。数値を固めて利益をだそう					
10月24日	起業プランの発表&修了生による交流会で情報交換					
会場		受講者数				保育
川崎市男女共同参画センター		実施日	定員	計	男性	女性
		10月3日	12	11	0	11
		10月10日	12	11	0	11
		10月17日	12	11	0	11
		10月24日	12	11	0	11
総括						
<p>今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を12名に絞って実施した。初回に1名キャンセルが出たものの、その他の11名の出席率が非常によく、受講への熱意が感じられた。今年度も受講者の起業レベルに差はあったが、講師の丁寧なフォローや、途中の回で事業計画書の提出・添削をしていただいたことで、参加者からは高い評価を受けた。最終日の発表では、講師や他の受講者からのフィードバックを受けるなど、受講者間で積極的に相互に刺激を受けあう貴重な場となった。より具体的な事業計画書作成の良い機会となったため、次年度も継続していきたい。</p>						

ii) フォローアップ個別相談会

講座名	起業プラン作成支援講座 フォローアップ個別相談会	No.	12、13			
目的	起業プラン作成支援講座の受講を修了した受講生に対し、個別相談を行うことによって自分の起業の現状を整理し、次への道筋を明らかにすることを目的とする。					
実施日	テーマ	講師				
11月8日	相談会参加者のそれぞれの起業状況を聞き取り、現状を確認するとともに、具体的に次にどのようなステップを踏み出せばよいのかの道筋を示す。	高本 奈緒美氏 (中小企業診断士、女性コンサルタントネットエルズ所属)				
11月13日		増田 雅好氏 (中小企業診断士、女性コンサルタントネットエルズ所属)				
会場		受講者数				保育
川崎市男女共同参画センター		定員	計	男性	女性	
		4	2	-	2	
		4	2	-	2	
総括						
<p>起業プラン作成支援講座だけでは、実際に起業をフォローするところまでは難しい。起業プラン作成支援講座で学んだ上で疑問に感じたこと、自身の事業の改善点を解決し、起業へ前進するための相談会として実施した。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン相談会とした。講師からは「解決したいことをあらかじめ絞っておくこと」とのアドバイスがあり、参加者は相談内容をよく考えたうえで相談会に臨んでいた。そのため、45分という短い時間であったが個々のケースに応じてアドバイスしてもらうことができ、感想では参加者が次のステップに上がる原動力となっていたことが伺えた。</p>						

iii) 起業家のための相談会

講座名	a) 起業家無料相談会					
目的	川崎市産業振興財団との協力により、起業前もしくは起業5年以内の経営者を対象に、中小企業診断士及び税理士と無料で直接相談できる機会を設け、起業までのハードルを少しでも低くできるようにすることを目的とする。					
実施日	講師					No.
4月25日	上野 可南子氏(中小企業診断士)・加藤 ゆり氏(税理士)					14
6月6日	近藤 有希子氏(中小企業診断士)・加藤 幸子氏(税理士)					15
7月4日	上野 可南子氏(中小企業診断士)・加藤 ゆり氏(税理士)					16
8月29日	近藤 有希子氏(中小企業診断士)・加藤 幸子氏(税理士)					17
9月26日	上野 可南子氏(中小企業診断士)・加藤 ゆり氏(税理士)					18
11月21日	近藤 有希子氏(中小企業診断士)・加藤 幸子氏(税理士)					19
12月5日	上野 可南子氏(中小企業診断士)・加藤 幸子氏(税理士)					20
1月23日	近藤 有希子氏(中小企業診断士)・加藤 ゆり氏(税理士)					21
2月27日	上野 可南子氏(中小企業診断士)・加藤 ゆり氏(税理士)					22
会場	受講者数					保育
川崎市男女共同参画センター	実施日	定員	計	男性	女性	
	4月25日	8	6	0	6	0
	6月6日	8	7	1	6	0
	7月4日	8	8	0	8	0
	8月29日	8	7	0	7	0
	9月26日	8	4	0	4	0
	11月21日	8	8	0	8	0
	12月5日	8	7	0	7	0
	1月23日	8	7	0	7	0
	2月27日	8	8	2	6	0
総括						
<p>起業家相談として敷居が低く相談しやすい雰囲気があり、受講された方のほとんどが「とても勉強になった」、「具体的な形につながった」と満足していただいている。次回の予約をして帰る参加者も多く見られた。今年度も起業関連講座でこの相談会を案内することで、講座のフォローアップの位置づけにもなっている。今年度は実施月の間が空かないよう年間の実施予定を周到に計画した成果が出て、多くの実施回で早くから満席となった。実施方法は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、来館相談と電話相談の選択制とした。来館の希望者が多くを占めるが、感染症を気にする参加者は電話相談を利用している。次年度も起業を志す女性が参加しやすいよう、配慮して実施したい。</p>						

講座名	b) 女性起業家のための創業・融資無料相談会(日本金融公庫)					
目的	事業計画の立て方や顧客のターゲット層、融資制度について等、日本政策金融公庫の担当アドバイザーが事業の立ち上げや持続的な経営をめざす女性の相談に応じる。					
実施日	講師					No.
5月13日	日本政策金融公庫(村石氏)					23
8月26日	日本政策金融公庫(村石氏)					24
10月7日	日本政策金融公庫(村石氏)					25
12月9日	日本政策金融公庫(板倉氏)					26
2月3日	日本政策金融公庫(板倉氏)					27

会場	受講者数					保育
	実施日	定員	計	男性	女性	
川崎市男女共同参画センター	5月13日	3	2	-	2	-
	8月26日	3	2	-	2	-
	10月7日	3	0	-	0	-
	12月9日	3	0	-	0	-
	2月3日	3	3	-	3	-
総括						
<p>相談員は日本政策金融公庫の職員で、資金面の相談に強みがある相談会として、平日に実施した。コロナ禍により、当初3回は電話相談のみ、それ以降は電話相談と面接相談の選択制とした。今年度は資金面の相談会であることを強調するため「創業・融資無料相談会」というタイトルに変更した。前年と比較し、10月、12月の参加者が0であり、相談内容を絞ったがゆえに参加人数が低下した可能性も考えられる。次年度は日本政策金融公庫の担当者と相談し、相談実施方法を従来の電話・面接に加えてオンラインという選択肢を増やし、コロナ禍においても参加しやすい相談会としたい。</p>						

講座名	c) 起業家向け無料相談会(川崎信用保証協会)					
目的	川崎市内での創業希望者に、資金調達方法や市の制度の紹介を行う。					
実施日	講師					No.
4月10日	川崎市信用保証協会職員(北支所・本所)					28
7月28日						29
8月6日						30
9月9日						31
11月27日						32
12月22日						33
3月2日						34
3月3日						35
3月3日						36
3月4日						37
3月9日						38
会場						受講者数
川崎市男女共同参画センター	実施日	定員	計	男性	女性	
	4月10日	1	1	0	1	-
	7月28日	1	1	0	1	-
	8月6日	1	1	1	0	-
	9月9日	1	1	1	0	-
	11月27日	1	1	1	0	-
	12月22日	1	1	1	0	-
	3月2日	1	1	0	1	-
	3月3日	1	1	0	1	-
	3月3日	1	1	0	1	-
	3月4日	1	1	0	1	-
	3月9日	1	1	1	0	-
総括						
<p>相談の時間を自由に決められるのは参加者にとってメリットが高く、参加者からも「創業のイメージが明確になった」「わかりやすく丁寧に説明していただけた」という感想が見られ、非常に満足度の高い相談会となっている。川崎市信用保証協会で実施している「中小企業診断士派遣」につながった例もあり、フォロー制度も整っていることから、次年度も実施を希望したい。他の相談会が終了した年度の端境期である3月は唯一実施している起業相談会として5名の実施があり、相談者の希望にこたえられる結果となった。</p>						

ウ) 就労継続・再就職支援

i) 職場復帰セミナー

講座名	育休ママとパパのための職場復帰セミナー&カフェ					
目的	育休後の職場復帰に向けて、職場復帰後の生活スケジュールや家族との良好なコミュニケーションの取り方など、仕事と育児の両立について必要なことを知り、職場復帰に対する不安の軽減へつなげる。夫・パートナーも同席参加することで、夫婦で協力して職場復帰と就労継続が実現できるよう支援する。さらに、参加者同士や、すでに職場復帰をされている夫婦との交流の場としてのサロン形式の場を提供し、不安や悩みを共有することで、職場復帰後の不安軽減につなげる。					
実施日	テーマ	講師			No.	
2月28日	パパたちが実践した！ 実例 一緒にかなえる妻の職場復帰	イキメン研究所メンバー			39	
会場		受講者数				保育
川崎市男女共同参画センター		実施日	定員	計	男性	女性
		2月28日	12組	6	3	3
総括						
<p>2020年12月に開催予定であったが、集客状況などを踏まえて2月末に延期開催したものである。申込数に対する出席率はとても高く、すべての参加者が夫婦で、しかも0歳児を連れての参加であった。妻の職場復帰を妻だけの課題とせず、夫婦で取り組むべき家族全体での大きな節目なのだとして理解する世代が多いことが実感できた。イキメン研究所のメンバーは館長を含めて4人で、職場復帰時の経験も大きく違い、成功・失敗両方を語るメンバーをそろえることができたことから、質疑応答も途切れなく夫側から出され盛況であった。特に失敗談や妻側の苦労をイキメンメンバーが語る部分への反応は大きい印象を受けた。妻の職場復帰講座もイキメンメンバーによる語りを盛り込んだ形にして2年目となった。1つのパッケージとして域内に水平展開できるコンテンツになってきていると思われる。</p>						

ii) 職場復帰予定者のための子連れカフェ

講座名	ふらっと育休子連れカフェ						
目的	就労継続を後押しするために、育児休業中の方を対象として、気軽に悩みを打ち明けられたり、情報を収集できたり、相談できたりするような、グループ相談の機会を設ける。						
実施日	テーマ	講師				事業NO	
7月15日	ふらっと育休子連れカフェ①	ファシリテーター :センター職員				40	
9月16日	ふらっと育休子連れカフェ②					41	
10月21日	ふらっと育休子連れカフェ③					42	
11月18日	ふらっと育休子連れカフェ④					43	
12月16日	ふらっと育休子連れカフェ⑤					44	
2月17日	ふらっと育休子連れカフェ⑥					45	
3月17日	ふらっと育休子連れカフェ⑦					46	
会場		受講者数				保育	
川崎市男女共同参画センター 保育室		実施日	定員	計	男性	女性	
		7月15日	6組	3	0	3	-
		9月16日	6組	4	0	4	-
		10月21日	6組	5	0	5	-
		11月18日	6組	2	0	2	-
		12月16日	6組	3	0	3	-
		2月17日	6組	5	0	5	-
		3月17日	6組	5	0	5	-
総括							
<p>育休中の過ごし方や、子育ての相談、保育園探しの情報、職場復帰後の生活等について、参加者同士が求める情報を中心に気軽に話せるサロンとして開催。職員がファシリテーターとなり、初対面の参加者でも話しやすい雰囲気づくりを心掛けた。前年度と異なり、事前予約制で実施。コロナ禍という状況と初めての育休による不安が重なり、他者との交流で気が楽になった声が多かったが、リモートワークによりパートナーと子育てを協力しやすくなった声もあった。今年度は情報収集よりコミュニケーションの場として参加を目的とした親子が多かった。</p>							

iii)再就職・転職・就労継続のための「グループカウンセリング」

講座名	「働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう」						
目的	再就職・転職・就労継続を考える同じ立場の女性同士が、「はたかち」®カードを使いながら、自分にとっての働くことの意味や働き方について考え、前向きに自分自身のキャリア形成について考えるヒントを得る機会とする。						
実施日	テーマ	講師				事業NO	
7月31日	「働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう」①	ファシリテーター 宮川 美恵子氏 (キャリアカウンセラー)				47	
9月26日	「働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう」②					48	
11月16日	「働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう」③					49	
1月24日	「働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう」④					50	
2月24日	「働く上で大切にしたいあなたの価値観をみつけよう」⑤					51	
会場		受講者数				保育	
川崎市男女共同参画センター		実施日	定員	計	男性	女性	
		7月31日	6	6	-	6	1
		9月26日	6	6	-	6	1
		11月16日	6	6	-	6	0
		1月24日	6	6	-	6	0
		2月24日	6	5	-	5	0
総括							
今年度は5回開催したが、全ての回の講座満足度、講師について、講座の内容についての全ての項目で「よかった」、「まあよかった」を合計すると100%となり、非常に満足度の高い結果となった。受講者の意見では「カードを選ぶこと、書いたり、話したりすることで頭の中がスッキリ整理できました。」「考えの整理ができてきました。」と講座参加を通じて、自分の考え方や感じ方の傾向を知ることができた、普段考えていることの整理ができたといった記述が多くあり、講座受講を通じて受講者が前向きに自分自身のキャリア形成を考えるきっかけ作りになったことがうかがえる。							

③イキメン研究所

講座名	パパのための子育てサロン						
目的	家事・育児に関わる男性保護者や、これから親になる「プレパパ」などを対象にして、子どもや妻と一緒に参加できる、イベントや講演・研修を実施し、男性の子育て参画を広げていくことを主たる目的とする。また、参加した男性同士の交流を図ることで子育てに関する悩みや工夫について学習しつつ、地域におけるパパのネットワークを構築・強化し、より主体的かつ積極的な子育て・家事参画の実現を支援する。						
実施日	テーマ	講師				No.	
9月19日	バンブーキッズ共同企画 魔法のチョーク「キットパス」をつかって親子でのびのびお絵描きイベント	バンブーキッズ				52	
9月20日	(高津区共催)イキメン講座 パパを楽しもう① パパは最高のカメラマン	カジ マイコ氏(フォトグラファー)				53	
10月4日	(高津区共催)イキメン講座・パパを楽しもう② おもちゃを作ってあそぼう！体を動かしてあそぼう！	高津区役所 保育士					
10月18日	(高津区共催)イキメン講座・パパを楽しもう③ ウィズコロナ期 パパたちの仕事・家事育児を語ろう	生形 修氏、西村 威彦氏、臼居 大地氏(3名ともイキメン研究所メンバー)、館長					
10月24日	(高津区共催)イキメン講座・パパを楽しもう④ 家族みんなで笑顔になる、夫婦のパートナーシップ	高祖 常子氏(育児情報誌「miku」編集長、NPO法人ファザーリング・ジャパン理事)					
会場		受講者数				保育	
川崎市男女共同参画センター		実施日	定員	計	男性	女性	
		9月19日	13組	21	11	10	0
		9月20日	10組	6	6	0	-
		10月4日	10組	5	5	0	-
		10月18日	10組	2	2	0	0
		10月24日	10組	9	7	2	2
総括							
<p>例年と同様に、高津区役所との共催講座を実施した。新型コロナ禍にあってオンライン開催の可能性なども一度は検討したが、感染状況が落ち着いた時期でもあったことから、担当課の判断で集合型でのリアル開催とした。前年度よりも申込者数・参加者数は多かった。新型コロナを通じて、家で、家族と過ごす時間が増えたことで良い点もあれば、苦勞されている点もあったと思われる。特に、第3回のイキメントークでは夫だけの参加だったこと、また、第4回の高祖講師による講座では夫婦での語らいの時間があった点も時代のニーズに即した内容だったのでであろうと推察される。</p> <p>イキメンコンサートは中止とせざるをえなかったが、職場復帰講座を開催した他、共同実施を念頭においたバンブーキッズさんからの持込企画であるキットパスアートの開催では、上述の大人21名の他に、子どもが16名参加し、総勢40名近い方がホワイエのドアに、新型コロナが落ち着いたら家族で行ってみたいところをイメージしながら描いた絵で大きく描かれ、来館者を和ませていた。ちちしるべの増刷・配布の他に、イキメン研究所ジャーナルを年4回発行したことで、よりタイムリーな情報発信を研究所として行うことができた。</p> <p>冊子「ちちしるべ」の増刷分を市内の民間保育園(392箇所)への配布をおこなった。区役所等への配布も前年度から継続して行き、増刷分をほぼ配布しおえることができた。</p>							

(3)学習ステージ3:地域ニーズを踏まえた課題解決を担う自立した団体・個人が男女共同参画の推進者として協力関係を築いていくための学び

①男女共同参画協働事業

事業名	男女共同参画協働事業		
事業目的	市民グループ・団体、NPO、事業所等(以下、市民グループ・団体等という)と協働で事業を実施することを通じて、市民グループ・団体等の特性を活かしながら、その活動分野にかかる男女共同参画のいっそうの推進を図ることを目的とする。		
募集期間	令和元(2019)年12月16日 ～令和2(2020)1月20日	選考委員会	令和2(2020)年2月16日 選考委員(計4名) 学識者(2)、行政職員(1)、館長(1)
応募総数	10企画	選考数	5企画
実施事業 (一覧)	事業名		実施団体名称
	タイプA(助成金あり)		
	非正規シングル女性の現状とこれから Part2 ～社会構造に潜む問題点～(仮題)		川崎の男女共同社会をすすめる会/NPO法人かながわ女性会議川崎
	女性がつなぐ地域芸能「乙女文楽」を知る		公益社団法人 現代人形劇センター
	私たちの身近なケアを学ぶ～プチ勉強会		ダブルケアかわさき
	0歳児の親子のためのこころとこころをつなぐちいさなおはなし会		NPO法人グローイン・グランマ
	タイプB(助成金なし)		
女性の再就職支援のためのパソコン講座の開催		パソコンサポートまうすなび	

講座名	非正規シングル女性の現状とこれから Part2 ～社会構造に潜む問題点～(仮題)					
目的	非正規雇用で働くシングル女性が増加している。40歳前後の非正規雇用の増加していることで、男性とシングル女性(配偶者との離別・死別を含む)の壮年非正規労働者の割合が増加し、未婚率も上昇しており、社会問題としての注目も集まってきた。背景と注目される理由を本講座で学び、貧困を防ぐセーフティネットを参加者とともに考えること、解決の方向を探る機会とする。					
団体名	川崎の男女共同社会をすすめる会/NPO法人かながわ女性会議川崎					
実施日	テーマ	ゲストスピーカー	No.			
10月18日	非正規シングル女性の現状とこれから Part2 ～コロナ禍での非正規問題を考える～	パネラー: 菊池悦子氏(日本女性学習財団第1回未来大賞受賞、東京都立大学大学院博士前期課程)、 岩永理恵氏(日本女子大学准教授)	54			
会場		受講者数		保育		
川崎市男女共同参画センター		定員	計	男性	女性	0
		20	23	4	19	
総括						
前年度実施したPart1で得られた意見を踏まえ、今年度は、より内容を深め、解決に向かうにはどうすべきかを参加者とともに考えることができた。当事者である非正規シングル女性の参加もあり、発言も活発に行われた。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を減らし、メイン会場とサブ会場に分けてオンライン併用で実施したことで、予定よりも多く参加が可能となった。アンケートからは、「自己責任という言葉に囚われてSOSを出せないでいる自分に気づけ、気持ちが前向きになれた」「自己肯定感の低さに悩んでいたが、ひととのつながりや信頼が大切であり、それがベースと気づけた」などと講座に出たことでポジティブな影響を受けた様子が伺えた。						

講座名	女性がつなぐ地域芸能「乙女文楽」を知る					
目的	人形劇団ひとみ座の女性座員が50年にわたり継承し活動が続いている「乙女文楽」を上演する。ただ上演するだけでなく、「女性が語るトークサロン」事業とコラボレートすることで、女性の演者がどのように舞台と実生活を両立させてきたかを話す機会を設ける。これにより、参加者が演者の背景を理解したうえで上演を観劇することができ、伝統芸能分野における女性の活躍を後押しする。					
団体名	公益財団法人 現代人形劇センター					
実施日	テーマ	講師				No.
12月12日	第1部:乙女文楽上演 第2部:乙女文楽と生きる女性たち (トークサロン)	ひとみ座乙女文楽 ・村上良子 ・木俣かおり ・小川ちひろ				55
会場		受講者数				保育
川崎市男女共同参画センター		実施日	定員	計	男性	女性
		12月12日	200	86	22	64
総括						
第1部で乙女文楽の上演をじっくり鑑賞したのち、その演じ手、また創設時の座員がトークサロンに出演し、男性中心の古典芸能の分野で演じ手として技術を磨きながら、どのように家庭や子育てとのバランスをとってきたのか、また後進の育成をしてきたのか、その苦労や魅力を語ってもらった。特に創設時からの座員である村上氏の率直な話は大変好評で、「乙女文楽の舞台は見た事があったが、その歴史や流れを村上さんから伺えたのはとても勉強になった」「50年の経験をもとに楽しくも厳しさを感じるお言葉の数々、納得するものがあった」等の感想が多数見られた。コロナ渦にもかかわらず、86名の来場者があり、市民の伝統芸能への関心の強さが伺えた。						

講座名	私たちの身近なケアを学ぶ～プチ勉強会						
目的	介護と育児のダブルケアを始めとしてケアを取り巻く問題について伝える・学ぶ場を提供する。ケアについて話せて繋がれる機会をつくり、問題の当事者でなくてもケアについてより興味関心を強く持てる勉強会を開催する。また、ケアに関わる人たちの問題を収集したり、カフェに来られない人たちに対しても情報発信・収集する材料を作る。そのためにも、支援者・支援機関・行政・研究者・地域のコミュニティなどさまざまな人たちと連携する。						
団体名	ダブルケアかわさき						
実施日	テーマ	運営者				No.	
5月22日	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会	ダブルケアかわさき				56	
6月22日	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会					57	
7月22日	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会					58	
9月22日	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会					59	
10月22日	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会					60	
11月22日	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会					61	
1月22日	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会					62	
2月22日	私たちの身近なケアを学ぶ ダブルケア勉強会					63	
会場		受講者数				保育	
ZOOMを利用し オンラインで開催		実施日	定員	計	男性	女性	
		5月22日	14	7	0	7	-
		6月22日	14	9	0	9	-
		7月22日	14	5	0	5	-
		9月22日	14	13	1	12	-
		10月22日	14	6	0	6	-
		11月22日	14	11	1	10	-
		1月22日	14	7	1	6	-

	2月22日	14	9	1	8	-
総括						
<p>当初予定では、各区順番に開催予定であったが地域の支援者とつながる形式で開催予定であったが、コロナ禍において当事者や支援者が参加し、お子さんや家族のケアをしながら参加する方が多く、オンライン開催ならではの利点のある企画となった。深刻になる前に気持ちをシェアし、他者のケアの事例を知ることによって自分をより良い状態にメンテナンスし、周りにも目を向けようという前向きな参加もあった。継続開催を望む声が多かった。</p>						

講座名	0歳児の親子のためのこころとところをつなぐちいさなおはなし会					
目的	子育てをサポートする一助とする(親が楽しんで子育てできる/子育ての知識を得ることができる/親同士の交流ができる)					
団体名	特定非営利活動法人 グローイン・グランマ					
実施日	テーマ	講師				No.
6月11日	絵本と子どもの関わり、初夏の自然	特定非営利活動法人 グローイン・グランマ				64
7月9日	赤ちゃん絵本、赤ちゃんとおもちゃ					65
8月8日	絵本のベストセラー、夏の自然					66
9月12日	父親と絵本、父親の子育て参加					67
10月8日	絵本の中の人気者、シリーズもの絵本、収穫の秋					68
11月7日	男性も絵本をもっと楽しもう!					69
12月10日	いろいろなジャンルの絵本、秋から冬の自然					70
1月14日	行事と絵本、正月遊び					71
2月13日	伝えたい昔話、伝えたい遊び、冬から春の自然					※8、9、11、2月は土曜日開催。
会場		受講者数				保育
		実施日	定員	計	男性	女性
川崎市男女共同参画センター		6月11日	16組	5	0	5
		7月9日	16組	11	0	11
		8月8日	16組	18	5	13
		9月12日	16組	23	8	15
		10月8日	16組	15	0	15
		11月7日	16組	20	6	14
		12月10日	20組	20	0	20
		1月14日	20組	18	0	18
		2月13日	16組	17	7	10
総括						
<p>小さいお子様を持つ保護者は、子育てと家庭での忙しい日々の中で子どもと向き合い、ゆったりとした時間を持つことが出来ないことが多く、「孤育て」になりがちである。ちいさなおはなし会は、懐かしい遊びの紹介や、絵本の紹介や読み聞かせ、手作りのシアターなどを通して、保護者に子どもとの関わり方を提案する。今年度はコロナ禍の状況であったが、定員を減らし、レイアウトを変更しての開催とした。土曜日開催も4回に増やし、上のお子様のために保育をつけ、父親の参加を促した。イクメン研究所メンバーも参加し、男性の視点からの子育てや絵本選びなど好評であった。</p>						

講座名	再就職したい女性を応援！PC講座									
目的	就労に必要なパソコンスキルを習得することにより、再就職へつながら、就労の定着率を高めることを目的とする。									
団体名	パソコンサポートまうすなび									
実施日	テーマ	講師				No.				
6月2,3日	ワード初級	パソコンサポートまうすなび				73				
6月9,12日	ワード中級					74				
6月23,25日	エクセル初級					75				
6月29,30日	エクセル中級					76				
7月7,10日	ワード応用					77				
7月13,17日	エクセル応用					78				
7月20,21日	データ整理術					79				
9月4,8日	ワード初級					80				
9月10,15日	ワード中級					81				
9月24,28日	エクセル初級					82				
9月29日、10月2日	エクセル中級					83				
10月6,8日	ワード応用					84				
10月12,13日	エクセル応用					85				
10月19,22日	パワーポイント初級					86				
10月27,28日	パワーポイント中級					87				
11月10,12日	データ整理術					88				
11月24,26日	P検定3級対策					89				
1月12,14日	ワード初級					90				
1月18,19日	ワード中級					91				
1月26,29日	エクセル初級					92				
2月2,5日	エクセル中級					93				
2月9,12日	ワード応用					94				
2月22,25日	エクセル応用					95				
会場						受講者数				保育
川崎市男女共同参画センター	実施日					定員	計	男性	女性	
	6月2,3日	6	10	-	10	0				
	6月9,12日	6	9	-	9	0				
	6月23,25日	6	13	-	13	0				
	6月29,30日	6	12	-	12	0				
	7月7,10日	6	12	-	12	0				
	7月13,17日	6	14	-	14	0				
	7月20,21日	6	8	-	8	0				
	9月4,8日	6	15	-	15	0				
	9月10,15日	6	15	-	15	0				
	9月24,28日	6	15	-	15	0				
	9月29日、10月2日	6	16	-	16	0				
	10月6,8日	6	16	-	16	0				
	10月12,13日	6	10	-	10	0				
	10月19,22日	6	16	-	16	0				
	10月27,28日	6	16	-	16	0				
	11月10,12日	6	15	-	15	0				
	11月24,26日	6	10	-	10	0				
	1月12,14日	6	11	-	11	0				
	1月18,19日	6	14	-	14	2				

1月26、29日	6	11	-	11	2
2月2、5日	6	16	-	16	2
2月9、12日	6	12	-	12	0
2月22、25日	6	16	-	16	2

総括

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、定員数を6名に変更して開催した。6月中は、受講者が定員に満たない回もあったが、7月以降はおおかたキャンセル待ちの方がいらっしゃる状況であり、本講座のニーズの高さが伺えた。また、団体が実施した追跡調査の受講者属性では、参加目的を「現在就活中のため」「将来の就職のため」「転職のため」と再就職に関連した目的をあげた方が全体の75%となり、「再就職を希望する女性の就労支援」といった事業目的に沿った講座開催ができたと考えられる。

②ア)防災・減災アクションリサーチ活動(企画講座)

講座名	「女性の視点から考える」防災・減災講座					
目的	女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト(通称:JKB)と川崎市男女共同参画センターが互いの能力を活かし、男女共同参画の視点から身近でわかりやすいライフスタイルにあった防災・減災の取り組みの推進する目的で、講座を企画する。講座を通じて、女性のリーダーを地域に増やしていく際の課題の把握やその解消に向けた取り組みを協働して実施する。					
団体名	女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト(※以降、JKBと表記する。)					
実施日	テーマ	講師			No.	
11月15日	①気象予報士から学ぶ気象防災のお話 お天気から学ぶ減災～気象災害から命を守るためにその時あなたは～	山本 由佳氏(気象予報士、防災士)			96	
会場		受講者数				保育
川崎市男女共同参画センター		実施日	定員	計	男性	女性
		11月15日	20	20	5	15
総括						
<p>昨年度に続き、気象防災から減災・防災を学ぶをテーマに、気象予報士・防災士を講師に迎え講座を実施。定員を20名としていたが、申込者は29名と定員を大幅に上回り、本講座が市民の方に高く関心を持っていただけるテーマであったと考えられる。受講者からは「我が家の避難の危険性が思いがけず高かったので、今後は注意深く情報を手に入れたい」「タイムライン、情報収集など実際に行ってみたいと思います」と講座で得た情報を今後に活かしたいといった前向きな声が多くあげられた。この結果から、講座を通じて、自身のライフスタイルにあった日頃の備えや、災害発生時の具体的な行動シミュレーションなど防災や減災を身近に考えていただくきっかけ作りの場を提供できたと考えられる。</p>						

②イ)防災・減災アクションリサーチ活動(出前ブース・イベント出展)

講座名	防災・減災アクションリサーチ活動		
目的	市や各区・地域で行われる防災訓練や各種出前講座の中で、共通アンケートの実施を通じて防災・減災に関する市民意識を分析した結果から見えてくる成果や今後の取り組みについてまとめた。このアクションリサーチ活動は、取り組みを通じて、川崎市の平常時における男女共同参画の視点からの地域の減災・防災力をいかに高めていくかへのアプローチとして実施している。		
実施日	内容	講師	No.
9月5日	第20回かわさき区子育てフェスタ	※防災グッズ貸出予定が中止。	
11月14日	第16回高津区子ども・子育てフェスタ	センター職員、インターンシップ生	97
2月6日	すくらむ21まつり	※パネル展示のみ	98
2月13日	麻生区総合防災訓練	JKBメンバー、センター職員	99
2月20日	備えるフェスタ2021	JKBメンバー、センター職員	100

会場	来場者数					
	実施日	定員	計	男性	女性	
教育文化会館	9月5日	※防災グッズ貸出予定が、新型コロナウイルス感染症予防のため中止				
高津市民館	11月14日	-	11	3	8	-
川崎市男女共同参画センター	2月6日	-	-	-	-	-
川崎市立はるひ野小・中学校	2月13日	※新型コロナウイルス感染症予防のため中止				
ラゾーナ川崎	2月20日	※新型コロナウイルス感染症予防のため中止				
総括						
<p>今年度は、新型コロナウイルスの影響により、参加を予定していたイベントや防災訓練が軒並み中止となった。唯一開催された「第16回高津区子ども・子育てフェスタ」は、事前予約制の親子の参加者を対象にしたイベントであったため、お子さんにも楽しみながら防災を知ってもらえるよう紙芝居や携帯トイレの給水実験を中心に実施した。</p> <p>参加者の感想では「トイレ問題の重要さがわかった」や「勉強になった」といった感想が寄せられ、家族で防災を身近に感じていただくきっかけ作りに繋がったと考えられる。</p>						

(4)学習ステージ4:市民活動団体・事業所・学校・行政等の川崎市男女共同参画センター外の主体による男女共同参画の学びの場に対して、講師派遣協力、出前講座、共催事業を実施する

①講師派遣、コーディネート等

センター館長及び職員がパネリスト、情報提供者として参加する場合もしくは講師として適任な者を紹介し講師派遣する場合も両方を含む。

実施年度	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)
件数	6件	1件	2件	2件	7件	5件	6件	6件	6件	4件	0件

②出前講座・研修

市内の団体・学校・機関等からの依頼を受け、男女共同参画に関連する研修を企画・実施した。今年度は、防災、男女平等、ハラスメントをテーマとした依頼が寄せられた。

実施年度	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)
件数	7件	6件	5件	13件	13件	16件	11件	15件	14件	20件	16件

日時	場所	講師	内容	NO
8月27日	多摩市民館 男女平等推進担当者会議	職員 脇本靖子	職員研修	101
8月29日	株式会社 由貴工務店	館長 野村幸平	ハラスメント予防研修	102
9月8日	高津市民館	職員 脇本靖子	高津市民館 男女平等推進学習「はじめての育休」講座①	103
9月11日	麻生老人福祉センター	職員 脇本靖子 JKBメンバー	シニアのための災害時の備え	104
9月18日	川崎市立労働会館	講師 上園智美氏	川崎地域連合「コロナ禍の自然災害対応について」	105
9月19日	株式会社 今村建設	講師 増田雅好氏	女性活躍推進研修	106
9月30日	株式会社 興建	講師 吉岡恵氏	職場のコミュニケーション研修	107
10月20日	ソフトウェアクリエイション株式会社	講師 増田雅好氏	女性活躍推進研修	108
10月24日	西生田小学校 特別活動ルーム	講師 松原龍氏	寺子屋 西生田 風水害への備えクイズと「なまずの学校」	109
10月24日	多摩市民館	イクメン研究所メンバー 橋向祐季氏、臼居大地氏	幼児を持つパパのための子育て講座	110
11月25日	市立今井中学校	講師 新村富喜子氏	職場体験事前講習会「マナー講座」	111
12月1日	麻生市民館・男女平等推進学習	館長 野村幸平	なぜ、人は〇〇に依存するのか？(第3回/全3回) コロナ禍から考える「これからの生き方・働き方」～<性別>らしさの縛りを解いた先に～	112
12月16日	柿生中学校 職業講話	末吉理氏、山崎百香氏、 郷原正氏、松田恵美子氏、 鈴木淳氏、須田万理子氏、 高橋圭祐氏、西田千尋、 島崎恵利子氏、 職員 島田奈緒子	職業人講話「性別にとらわれず自分らしく活躍する職業人による講話」 ①中学時代のこと ②職業紹介 ③学生の間にやっておくとよいこと等	113
1月21日	宮前市民館・男女平等推進学習	館長 野村幸平	新しい生活の中で夫婦の距離を考える(第1回/全5回) なぜ家庭内で妻や母は忙しいのか	114
2月13日	麻生区総合防災訓練	※新型コロナウイルス感染症予防のため中止		115
2月20日	宮前市民館菅生分館・家庭地域教育学級	館長 野村幸平	手と手をギュ！親子でおそとへ、つながる、まなぶ(第6回/全8回)	116
3月6日	寺子屋たかつ	講師 松原龍氏	寺子屋 たかつ 「ゲームと体操でたのしく防災」	117

③共催講座

男女共同参画に関連するテーマの講座について他機関等との共催での講座の企画を実施。

講座名	コロナでDV・トラウマが深刻化 ーいま私たちができることー					
目的	団体が長年続けた「こころのcare講座」を開催できるファシリテーターの養成を川崎市にて行う。被害者のニーズを大切にしたい支援の在り方について学び、被害者が本当に意味でつながりを感じられる支援体制の構築につなげる。					
団体名	NPO法人レジリエンス					
実施日	テーマ	ゲストスピーカー			No.	
12月6日	「DVトラウマを理解する」「トラウマに対応するツール」	NPO法人レジリエンス			118	
会場		受講者数			保育	
会場(川崎市男女共同参画センター)と オンライン講座		定員	計	男性	女性	0
		35	32	1	31	
総括						
<p>本事業は、2020年度かわさき市民しきん「意志実現しきん いしずえ」困難な問題を抱える女性へのサポート事業助成を受け、DV/虐待等の傷つき経験からの回復の機会を増やし、被害者がまた前に向かって歩めるような地域での被害者支援の基盤を作る事業助成として開催された。オンライン(Zoom)研修と会場の研修とハイブリッド型で開催し、市内の関心ある方が参加できる貴重な機会となっていた。本養成研修の修了者は、トラウマからの回復のための「こころのcare講座」の開催が可能となるため、今後、地域での支援活動の中で活用されることを期待する。</p>						

講座名	次の一歩を踏み出す女性を応援！女性のためのパソコン講座					
目的	経済的な面でパソコン習得に課題を抱えている女性を対象に、パソコンスキルの向上という面から、次のステップに進むことができるよう支援する。最終的には再就職支援、雇用機会の拡大へつなげたい。					
団体名	パソコンサポートまうすなび					
実施日	テーマ	講師			No.	
8月25、27日	パソコン入門Ⅰーパソコンに慣れようー	パソコンサポートまうすなび			119	
8月31日、 9月1日	パソコン入門Ⅱーワードに触ってみよう				120	
9月12日	デジタル機器に親しもう				121	
12月1、4日	パソコン入門Ⅰーパソコンの基本を学ぶー				122	
12月8、10日	パソコン入門Ⅱーワードに触ってみようー				123	
1月12、14日	ワード初級				124	
1月19、20日	ワード初級中級				125	
1月26、29日	エクセル初級				126	
2月9、12日	エクセル中級				127	
会場		受講者数			保育	
川崎市男女共同参画センター	実施日	定員	計	男性	女性	0
	8月25、27日	6	2	-	2	
	8月31日、 9月1日	6	5	-	5	
	9月12日	6	5	-	5	
	12月1、4日	6	14	-	14	
	12月8、10日	6	16	-	16	
	1月12、14日	8	16	-	16	

1月19日、20日	8	17	-	17	0
1月26、29日	8	16	-	16	0
2月9日、12日	6	16	-	16	0

総括

本事業は、2020年度かわさき市民しきん「意志実現しきん いしずえ」困難な問題を抱える女性へのサポート事業助成を受け、経済的な面でパソコン習得に課題を抱えている女性を対象に、パソコンスキルの向上という面から、次のステップに進むことができるよう支援する。特に、パソコンサポートまうすなびが、IT社会に適応していけるよう経済的に困難な状況にある女性を対象として、ITリテラシーを高め、経済的な自立の一助となるよう、基礎的な内容からエクセルの中級程度の内容までを習得できるよう、計画して実施した。

(4)一時保育の実施

一時保育を実施することで、子育て期の男女が講座に安心して参加できる環境を整えた。

保育実施講座数	72件
保育サポーター登録者数	12名 ※令和3(2021)年3月現在

5. 交流・ネットワーク事業

【事業目的】市民、市民活動団体/グループ、事業者、組合等、多様な主体と連携・協働することにより、新たな事業手法・内容を生みだしていき、また、市民相互の交流・連携を支援することで、互いの強みと専門性を活かして、地域における男女共同参画を推進する。

方向性	前年比較	具体的施策	主な取り組み
市民、市民グループ、団体との連携	継続	市民交流支援	・利用者懇談会の開催
	継続		・女性の避難者のためのほっとサロンの開催
	継続	センター運営推進委員会の開催	利用者をはじめ関係団体や有識者等の意見を聴取する委員会の開催(年2回)
	強化☆	交流イベントの開催	・イベントの開催(すくらむ21まつりは、20周年を記念したイベントとして実施) ・地域イベントへの協力、後援事業の実施
業者・事業者団体との連携	継続	事業所との連携	事業者との合同研修の実施、講師派遣等を通じた、事業者による積極的な女性の活躍推進の働きかけ ①市内工業団体女性活躍推進事務局長会議 ②地域女性活躍推進委員会との連携
総合的アプローチ	継続	すくらむネット21事務局	所管課と連携し、すくらむネット21における団体事務局機能の一部を担当

(1)市民、市民グループ、団体との連携

①市民交流支援

ア)利用者懇談会の開催

利用者同士の交流を図るとともに、センターの活動紹介や利用促進のための意見を聞くための場として、利用者懇談会を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、すくらむ21まつりを延期したため、集合型・対面形式での交流会を開催せず、下記のとおりオンライン形式で1回開催とした。

日時	イベント名	内容
2020年 8月29日(土)	男女共同参画 協働事業交流会	2020年度協働事業を実施する5団体が出席し、団体活動の紹介、今年度の企画内容の紹介を主におこなった。また、新型コロナウイルス感拡大防止の一環で、企画実施の時期や、開催方法の変更なども検討すべき団体がいらしたことから、団体間での工夫や対応についての意見交換もなされた。 ※新型コロナウイルス感染防止のため、オンライン会議システム(Webex)を用いてのオンライン開催とした。

イ)女性の避難者のためのほっとサロンの開催

【実施内容及び概要】

2021(令和3)年をもって東日本大震災から10年を迎えた。2020年3月末時点で271世帯(618名)の避難者が市内での生活を余儀なくされている。長期化し状況も個々に異なる避難生活の中で少しでも心身の負担を軽減し、女性の立場に寄り添った安心できる場を提供する目的で、本事業を実施している。活動は継続して参加している避難者が中心となってサロン運営を実施した。また、まつりでは飲食物の出店や野菜の販売・バザーを実施した。

○対象：東日本大震災により川崎市内に避難している女性

○主な実施内容：

- ・参加者が、献立の決定、買出し、調理を行い、昼食会とお茶会の開催
- ・すくらむ21主催イベントへの出展参加

○実施体制

運営協力:すくらむ 21 職員、市民ボランティア

広報協力:川崎市総務企画局 危機管理室 避難者支援総合相談窓口

【実施結果】

時期	回数 (通算)	内容(昼食企画・午後のミニ企画)	参加 人数
2020(令和2)年			
4月11日(土)		※コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止。	
6月18日(木)	101	【内容】(昼食)・お弁当 (ミニ企画)茶話会	13
7月21日(火)	102	【内容】(昼食)・肉団子の入ったお野菜たっぷりの手作り弁当 (ミニ企画)川崎市男女共同参画センター開館20周年を記念したアート企画	9
8月20日(木)	103	【内容】(昼食)・お魚の南蛮漬けや、揚げたてのコロッケなどが入ったお野菜たっぷりの手作り弁当 (ミニ企画)マスクケース作り	7
9月15日(火)	104	【内容】(昼食)・お弁当 (ミニ企画)映画上映会「マダムインニューヨーク」	8
10月15日(木)	105	【内容】(昼食)・お弁当 (ミニ企画)三色パステルアート講習会	9
11月7日(土)	106	【内容】(昼食)・お弁当 (ミニ企画)映画上映会「サンドラの週末」	8
12月17日(木)	107	【内容】(昼食)・お弁当 (ミニ企画)映画上映会「明日へ」	7
2021(令和3)年			
1月19日(火)	108	【内容】(昼食)・お弁当 (ミニ企画)バザー一品片付け、すくらむ21まつり展示物の作成	7
2月18日(木)	109	【内容】(昼食)・お弁当 (ミニ企画)パステルアート講習会	7
3月16日(火)	110	【内容】(昼食)・お弁当 (ミニ企画)映画上映会「最高人生のつくり方」	9

○参加された避難者の方の声

- ・ コロナ禍で過ぎてしまった一年。もったいなかった半面、またみんなで工夫しながら元気に過ごせたことに感謝。いろいろとお心遣いいただきありがとうございました。合間に見せていただいたDVDの鑑賞会は映画を見れないなか、とても良かった。
- ・ 毎月、すくらむのこの時間はとても楽しく、毎月ここに来るのが楽しみで…いつもありがとうございます。
- ・ 今年はコロナで料理を作ることができなかったのですが、できることを考え、良い時間を作っていただきありがとうございます。



②センター運営推進委員会の設置

【実施内容及び概要】

2016(平成28)年度より、川崎市男女共同参画センターの運営に関して協議及び意見交換等を行うことにより、より円滑かつ効率的な施設の運営と、効果的な事業の実施を通じた男女共同参画の推進に寄与することを目的として「センター運営推進委員会」を設置している。この委員会では、センターの事業運営に関する事、施設管理に関する事、男女共同参画推進に関する事について、協議・意見交換することとしている。第1期は任期2年、委員7名(女性3名・男性4名)で、会議を年2回開催した。

○第1回会議 2020年7月13日(月)14時～16時 出席委員:6名

(会議内容)

- ・報告事項(1) 令和元年度・年度報告
- ・報告事項(2) 新型コロナウイルス感染拡大防止に応じた施設運営について
- ・報告事項(3) 令和2年度・各種実施事業の変更について
- ・協議事項(1) 4階・情報提供室の有効活用について
- ・協議事項(2) センター事業の目的をより多くの市民に理解してもらうための方策について

○第2回会議 2020年12月21日(月) 10時～正午 出席委員:5名

(会議内容)

- ・報告事項(1) 令和2年度 コロナ禍での事業の実施状況について
- ・報告事項(2) 20周年記念事業の取り組み報告、すくらむ21まつりの開催について
- ・報告事項(3) 施設長寿命化工事の状況について
- ・報告事項(4) 施設利用者アンケートの結果について

【協議事項に関する取組状況と次年度に向けて】

○ 4階・情報提供室の有効活用について

・ いろいろと工夫されていることが分かった。4階にあることで、開かれた場所にはなっていない。入口に近い場所で見える構造だと利活用はされやすいとは思いますが。

→4階にあることで職員を配置することも難しい。セキュリティ上、防犯カメラをつけることも検討したが費用面で難しい面もある。近隣の図書館との連携なども検討していきたい。

○ センター事業の目的をより多くの市民に理解してもらうための方策について

・ 町内会でも施設を知っている人が少ない。会議への出席を依頼して、冒頭の数分だけでも説明とあいさつの時間をもらうようにしてはどうか。

→自治会や町内会の会合でも、組織活動に役立つコンテンツをご案内できる機会があれば、身近に感じただけの機会となるかもしれない。

・ 学校に対して働きかけを進めればよいとむが、その点での取り組みの状況はどうか。

→デートDV予防のための出前講座の開催などを実施してきている。また、中学校向けに仕事の種類や幅広さ、そこでのキャリアの実現を職業人に話をってもらう事業への実施依頼もある。新型コロナウイルスの影響下にあって、なかなかこれまでと同じような方法での事業実施が難しいが、模索していきたい。

③交流イベントの開催

ア)イベントの開催

すくらむ21まつりの開催

これまでは、男女平等推進週間(6/23～29)の期間に『誰もが輝き続ける社会をめざして』をすくらむ21まつりのテーマに掲げ、幅広い世代の方に楽しんで頂けるイベントとして市民・団体のみなさまと力を合わせて取り組んできた。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催日を当初予定の2020年6月28日(日)から、2021(令和3)年2月6日(土)に延期した上に、実施内容と方法の変更を加えた上で、実施した。

公募募集期間	公募項目(募集枠/回)	実績
2019年12月25日(水)～	女性起業家ミニ見本市・ひろば公募枠(10枠)	応募(6)選考結果採用数(6)
2020年2月12日(水)必着	事務棟公募枠(4枠)	応募(4)選考結果採用数(4)

	司会者(1 枠)	応募(3)選考結果採用数(1)
	広場アナウンス者(1 枠)	応募(2)選考結果採用数(1)
	ホール出演者(4 枠)	応募(8)選考結果採用数(5) 実施数(3)

【実施日】2021年2月6日(土) 10時~15時

【会場】すくらむ21 全館

【主催】すくらむ21

【協賛】一般社団法人 川崎中原工場協会、協同組合 高津工友会、国際ソロプチミスト川崎、下野毛工業協同組合(※敬称略 順不同)

○協賛金:おまつりの来場者へのコロナ対策費として充当した。

【後援】大山街道活性化推進協議会、高津区全町内会連合会、協同組合 高津工友会、一般社団法人 川崎中原工場協会、下野毛工業協同組合、一般社団法人 川崎北工業会、川崎市商工業協同組合、川崎労務管理協会、協同組合川崎中小企業労務協会、川崎市生活文化会館(順不同、敬称略)

【参考】年度比較

回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	15回目	16回目
実施年度	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)
来場者数 (名)	2,435	3,317	4,007	3,483	2,567	3,527	4,170	4,372	1,293
参加団体	45	50	50	47	42	41	48	50	30
天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇りのち 晴れ	晴れ	雨のち 曇り	晴れ	雨のち 晴れ	晴れ



イ) 地域イベントへの協力

日時	イベント名	内容
2020年		
10月21日(水)	社会教育施設見学	明治大学 社会教育実習 A の授業の一環受け入れ
10月	赤い羽根共同募金	募金箱の設置
12月8日	高津小学校	まち探検
2021年		
2月16日(日)	てくのまつり 2020(川崎市生活文化会館)	後援名義協力

(2)事業者・事業者団体との連携

①事業所との連携

ア)市内工業団体女性活躍推進事務局長会議

目的	センターと川崎市内の工業組合団体が協働して「男女平等のまち・かわさき」をめざすための委員会である。川崎市内の工業団体の会員である各事業所が、積極的に女性の活躍を推進することにより、日々の生産性の向上や将来の発展に寄与することを目的とする。			
内容	(1)女性従業員の活躍推進(ポジティブアクションの推進) (2)社会変化に対応する法令等の周知 (3)従業員と経営者との円滑なコミュニケーションを図れる職場の環境整備 (4)ワーク・ライフ・バランスの推進 (5)その他、各組合で課題となっていることの見解交換			
参加団体	協同組合高津工友会、一般社団法人川崎中原工場協会、一般社団法人川崎北工業会、協同組合川崎中小企業労務協会、下野毛工業協同組合、川崎商工業協同組合 (6団体)			
実績	6月開催の【第1回】会議において、年3回の開催していたところを、新型コロナウイルス感染拡大防止のための各種制限・計画変更に伴い、年2回の開催とすることとなった。			
	<table border="1"> <tr> <td>【第1回】</td> <td>2020(令和2)年6月 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面会議での開催 ① 連絡事項 令和2年度・本会議の実施について ② 連絡事項 かわさき☆えるぼし 事業関連情報 ③ 連絡事項 女性リーダー養成講座の開催について ④ 各団体からの報告</td> </tr> <tr> <td>【第2回】</td> <td>2021(令和3)年2月 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面会議での開催 ① 連絡事項 かわさき☆えるぼし事業関連情報 ② 報告事項 令和2年度 市内事業所向け出前講座の実施結果について ③ 連絡事項 指定管理者の交代について</td> </tr> </table>	【第1回】	2020(令和2)年6月 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面会議での開催 ① 連絡事項 令和2年度・本会議の実施について ② 連絡事項 かわさき☆えるぼし 事業関連情報 ③ 連絡事項 女性リーダー養成講座の開催について ④ 各団体からの報告	【第2回】
【第1回】	2020(令和2)年6月 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面会議での開催 ① 連絡事項 令和2年度・本会議の実施について ② 連絡事項 かわさき☆えるぼし 事業関連情報 ③ 連絡事項 女性リーダー養成講座の開催について ④ 各団体からの報告			
【第2回】	2021(令和3)年2月 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面会議での開催 ① 連絡事項 かわさき☆えるぼし事業関連情報 ② 報告事項 令和2年度 市内事業所向け出前講座の実施結果について ③ 連絡事項 指定管理者の交代について			

イ)事業所への出前講座の開催

市内事業所への研修会の機会などを通じて、情報提供を行った。

出前研修実績	「ハラスメント予防研修 ～だれもがイキイキと笑顔で働ける職場のために」 日時:2020年8月29日(土) 場所:株式会社由貴工務店 (川崎市川崎区浜町4-16-8) 内容:セクシュアル・ハラスメント、パワーハラスメントを中心とした各種ハラスメントの定義、事例、対策など 講師:野村 幸平 (川崎市男女共同参画センター 館長)
	「女性活躍推進研修」 日時:2020年9月19日(土) 14時30分~16時30分 場所:株式会社今村建設 (川崎市麻生区金程4-28-14) 内容:女性活躍が必要な理由、女性活躍の土台となるワーク・ライフ・バランス、事例研究、女性活躍推進の考え方とこれからの取り組み方 など 講師:増田 雅好 氏(株式会社 OFFRE 代表取締役)
	「コミュニケーション講座」 日時:2020年9月30日(水) 15時~17時 場所:株式会社興建 (川崎市中原区今井仲町2-2) 内容:問題意識の共有、情報収集・認識構造についての理解、自分の中の「常識」を考える、明日からの行動を具体化する、など 講師:吉岡 恵 氏(MIKATA BALANCE 代表)
	「女性活躍推進研修」 日時:2020年10月20日(火) 13時~15時 場所:ソフトウェアクリエーション株式会社 社内 (川崎市川崎区南町16-1) 内容:女性活躍が必要な理由、女性活躍の土台となるワーク・ライフ・バランス、事例研究、女性活躍推進の考え方とこれからの取り組み方 など 講師:講師:増田 雅好 氏(株式会社 OFFRE 代表取締役)

※例年開催され、実施にあたって講師派遣などの依頼のある以下の研修会などについては、中止となった。

② 地域の女性活躍推進会議との連携

※今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。

(3) 外部会議等への参加、他縣市との合同企画への参画

i) 外部機関・団体の視察受入 (0件)

ii) 市内団体・機関の会議等への出席

日時	場所	出席者	内容
2020(令和2)年			
6月15日(月)	書面会議	館長	令和2年度第1回高津区地域福祉計画推進会議
8月7日(金) 10:00~12:00	かわさき市民活動センター	館長	2020年度第1回 中間支援ネットワーク会議
8月7日(金) 14:00~	高津区役所 5階 第1会議室	館長	令和2年度第2回高津区地域福祉計画推進会議
8月26日(水) 18:00~20:00	ソリッドスクエア 地下1階 ホール	館長	令和2年度第1回 川崎市地域包括ケアシステム 連絡協議会
9月18日(金) 15:00~	高津区役所 1階保健 ホール	館長	令和2年度第3回高津区地域福祉計画推進会議
2021(令和3)年			
2月15日(月)	書面会議	館長	令和2年度第4回高津区地域福祉計画推進会議
3月17日(水) 14:00 ~ 16:00	かわさき市民活動セン ター フリースペース	職員	2020年度第2回 中間支援ネットワーク会議

※ 高津区地域福祉計画推進会議は、高津区子ども・子育てネットワーク会議の代表者として出席した。

※ 市内工業団体などによる総会・懇親会などは、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、すべて開催が中止となったため、2020年度は出席の実績はなかった。

iii) 委員会活動等への出席

日時	場所	出席者	内容
2020(令和2)年			
5月17日(日)	かわさき市民活動センター	職員	かわさき市民活動センター公益活動助成金審査会
6月3日(水)	書面会議	館長	令和2年度第1回高津区生涯学習推進会議
6月20日(木) 14:30~16:30	書面会議	館長	令和2年度 川崎市母子・父子福祉センターサン・ ライヴ事業運営推進委員会
6月29日(月) 9:00~	高津区役所 1階 保健ホール	館長	令和2年度 第1回高津区子ども・子育てネットワ ーク会議
10月14日(水) 10:30~	高津区役所 3階 教育研修室	館長	令和2年度第2回 高津区子ども・子育てネットワ ーク会議 第1回 幹事会
10月30日(金) 14:00~	高津区役所 1階 保健ホール		令和2年度 第2回高津区子ども・子育てネットワ ーク会議
2021(令和3)年			
2月1日(水)	書面会議	館長	令和2年度 第2回 高津区生涯学習推進会議
2月8日(月)	かわさき市民活動センター	職員	2021年第1回 かわさき市民公益活動助成金審査

14:00～			会
2月15日(月) 14時～15時20分	高津区役所 5階 第1会議室	館長	令和2年度 第2回高津区子ども・子育てネットワーク会議 研修・企画部会

iv) その他 外部会議・社外研修

日時	場所	出席者	内容
2020(令和2)年			
4月28日(火)	書面会議	館長	神奈川県被害者支援連絡協議会 第23回定期総会
11月25日(水)	オンライン開催(Zoom)	館長	特定非営利活動法人全国女性会館協議会 第64回全国大会
12月17日(木)	オンライン開催(Zoom)	館長	政令指定都市男女共同参画センター 意見交換会
2021(令和3)年			
2月19日(金)	オンライン会議(Zoom)	館長	令和2年度 男女共同参画センター等の管理者等との情報交換会

(4) 総合的アプローチ

すくらむネット 21 事務局

2019年度は事務局として、下記のとおり会議、イベントに出席したほか、フォーラム運営に携わった。

日時	場所	出席者	内容
2020(令和2)年			
6月19日(金)	書面会議	館長 職員	令和2年度 第1回かわさき男女共同参画ネットワーク運営会議
9月28日(月)	川崎市役所	館長 職員	令和2年度 第2回かわさき男女共同参画ネットワーク運営会議
2021(令和3)年			
1月12日(火)	川崎市役所 第3庁舎	館長 職員	令和2年度 第3回かわさき男女共同参画ネットワーク運営会議
2月10日(水)～ 2月26日(金)	オンライン配信	館長 職員	令和2年度 男女平等かわさきフォーラム

※ 2020年度の男女平等かわさきフォーラムは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当初の第16回すくらむ21まつりでの同時開催ではなく、録画配信での実施となった。

6. 自主事業

【事業目的】男女共同参画社会の実現につながる事業を側面から支える事業を実施する。

(1)開催ニーズの高い市民向け有料講座の開催

定期で開催ニーズのある講座については、受益者負担で実施している。開催内容としては、地域の場に出るきっかけづくりとなるような講座や地域内において受講機会が不足していると思われるテーマや内容に関して、実施実績と講座評価を踏まえ開催。今年度は特に女性の就業支援の一環で、開催ニーズの多いパソコン講座や女性の生涯にわたる心身の健康をテーマとした講座を講師の協力を得て実施した。

○再就職したい女性を応援！パソコン講座（連携先：市民活動団体「パソコンサポートまうすなび」）

4月、5月に再就職したい女性を応援！パソコン講座を10日間で企画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止とした。

○女性の起業家支援

講座名	商人デビュー塾（主催：川崎市経済労働局商業振興課）	
テーマ	主催：経済労働局商業振興課・すくらむ21、協力：商工会議所により、市内の空き店舗等を活用して創業・起業を予定している方に対し、中小企業診断士の資格と企業のアドバイザー経験も多く持つ講師による全般的な支援を行う。地元の活性化、1日も早い起業への支援を目的とする。	
日時	① 2021年1月9日(土) 9:30～11:30 「創業の心構え」 ② 2021年1月17日(日) 9:30～11:30 「商売スタイルのプランニング」 ③ 2021年1月23日(土) 9:30～11:30 「商品の値段の付け方と創業資金の借入」 ④ 2021年1月30日(土) 9:30～11:30 「飲食業の特徴の整理・把握と成功事例の紹介」 ⑤ 2021年2月13日(土) 9:30～11:30 「小売・サービス業の特徴の整理・把握と成功事例の紹介」 ⑥ 2021年2月21日(日) 9:30～11:30 「中間発表」 ⑦ 2021年2月24日(水) 18:30～20:30 「ホームページとSNSで集客しよう！」 ⑧ 2021年2月27日(土) 9:30～11:30 「商品とサービスの説明力を高める」 ⑨ 2021年3月3日(水) 18:30～20:30 「最終発表」 ⑩ 2021年3月6日(土) 9:30～11:30 「総括、成功の秘訣」	
場所	・参加者：オンライン Zoom ・川崎市：すくらむ21 2階 第1・2研修室、第3研修室、講師控室	
講師	竹内 幸次 氏(中小企業診断士・一級販売士)	
人数	① 2021年1月9日(土) …… 参加延：16名（男：3名、女：13名） ② 2021年1月17日(日) …… 参加延：17名（男：3名、女：14名） ③ 2021年1月23日(土) …… 参加延：17名（男：3名、女：14名） ④ 2021年1月30日(土) …… 参加延：17名（男：4名、女：13名） ⑤ 2021年2月13日(土) …… 参加延：18名（男：4名、女：14名） ⑥ 2021年2月21日(日) …… 参加延：16名（男：3名、女：13名） ⑦ 2021年2月24日(水) …… 参加延：18名（男：4名、女：14名） ⑧ 2021年2月27日(土) …… 参加延：18名（男：4名、女：14名） ⑨ 2021年3月3日(水) …… 参加延：13名（男：3名、女：10名） ⑩ 2021年3月6日(土) …… 参加延：16名（男：3名、女：13名）	

参加者の様子	<p>毎年夏頃に開催をしているが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、時期をずらし、開催コマ数を12回から10回に減らし、全回オンラインでの開催とした。定員は、昨年同様に25名に設定。21名のエントリーがあり、修了者は18名となった。受講者の起業希望内容としては、コロナ禍での企業に関する情報や、現代のやり方に沿った起業方法だった。最新の起業方法や、社会情勢に合わせた情報提供が求められていると感じた。参加者全体では、業種が異なり起業段階も差があったが、講師の多岐にわたる情報提供や個々への丁寧なフォロー、指導などから非常に高い評価となった。講座を通じて自分にあったリー起業方法や、今後の課題解決に繋げるためのきっかけ作りの場が提供できたと考えられる。休日日程でオンラインにて実施したためか、遅刻者が少なかった。女性起業家の中には、お子さんをお持ちの受講者がいることを想定し、休日日程の開催にしたことは、受講者からは「参加しやすい」と好評であった。</p>
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・商人デビュー塾は内容の満足度がとても高く、受講して非常に良かったと感じています。事務局の方のご対応も丁寧でしっかりしており、慣れないzoom操作でしたが安心して受講することができました。どうもありがとうございました。 ・今後も機会があれば是非参加させて頂きたいと思える、非常に有意義な体験でした。どうもありがとうございました。

(2) センターの認知度向上が図れる多様なイベントの開催

毎年実施してきた「ほっと・はっと・ミュージカル」については、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、協働事業の企画開催日との兼ね合いで企画中止として開催しなかった。

(3) 事業者・団体・行政機関等からの依頼にあわせた講座や情報提供

① 男女共同参画に関する講座

子育て家庭向けワーク・ライフ・バランスセミナー（委託元：川崎市こども未来局）
<p>【1】【2】 ※内容は両日共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座名：「子育て中のママ・パパのための ワーク・ライフ・バランス セミナー」 （現在働いている方、育休中・産休中の方向け） ・日時：2021(令和3)年 【1】 2月8日(月) 【2】 2月14日(日) 各 10:00-12:00 ・場所：【1】川崎市高津市民館 第4会議室 【2】川崎市中原市民館 第2会議室 ・内容：[講座] 昭和でも平成でもない「令和」の新しい生き方に向けて 時代とワーク・ライフ・バランスの在り方 新しい時代のワーク・ライフ・バランスを実現していくために [グループワーク] ワーク・ライフ・バランスで大切なことを書き出し、グループ内で共有 自分のためにやってみること(24時間以内、1週間以内)を記入 ・講師：臼井 成美 氏（私スタイルラボ代表 両立支援コンサルタント） <p>【3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座名：「子育て中のママ・パパのための ワーク・ライフ・バランス セミナー」 （これから働き始める方、パートからフルタイムへ 再就職・転職を希望の方向け） ・日時：2021(令和3)年 2月16日(火) 13:30~15:30 ・場所：川崎市多摩市民館 第1会議室 ・内容：[講義] 自分を徹底的に分析する キャリアとは『仕事を中心とした人生の展開』のこと ライフ・キャリアレインボーについて ライフステージによってワークライフのバランスは変わる

[グループワーク] ライフ・キャリアレインボーの記入、

自分自身の現在と10年後の役割について記入、発表

燃えているとき(イケているとき)、燃えていないとき(へこんでいるとき)を共有

・講師:宮川 美恵子 氏(人材育成コンサルタント/大学非常勤講師)

②コンサルテーション

今年度は該当なし。

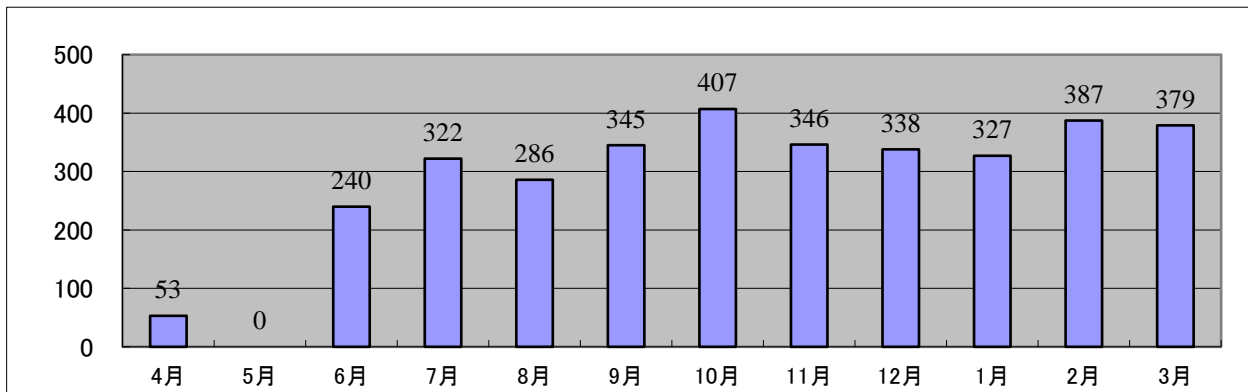
7. 施設運営・管理事業

センターの利用者が安全かつ安心して利用できるよう施設の円滑な運営と管理体制の充実を図るとともに、ホールや研修室、会議室を中心とした施設や設備の貸し出しを行なうことで市民や団体・グループの自主活動を支援する。 ※1日を午前・午後・夜間の3つのコマに区分し、施設を貸し出している。(1日あたり3コマ)

(1) 施設運営・貸館業務

① 月別施設利用件数グラフ(2020年4月～2021年3月)

※2020年4月11日～5月31日は政府による緊急事態宣言に伴い、川崎市による「緊急事態宣言下における本市行政運営方針について」に沿って、臨時休館とした。



② 施設利用状況実績表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホール	利用可能コマ数	30	0	87	93	90	90	90	90	81	84	81	87	903
	利用実績	7	0	43	63	42	64	70	59	63	56	60	68	595
	利用予定人数	30	0	1,060	3,012	1,028	3,617	5,295	3,206	6,855	3,558	4,754	6,459	38,874
	稼働率	23.3%	0.0%	49.4%	67.7%	46.7%	71.1%	77.8%	65.6%	77.8%	66.7%	74.1%	78.2%	65.9%
第1楽屋	利用可能コマ数	30	0	87	93	90	90	90	90	81	84	81	87	903
	利用実績	10	0	34	40	46	43	51	44	44	52	44	48	456
	利用予定人数	21	0	91	108	130	147	174	167	175	186	164	147	1,510
	稼働率	33.3%	0.0%	39.1%	43.0%	51.1%	47.8%	56.7%	48.9%	54.3%	61.9%	54.3%	55.2%	50.5%
第2楽屋	利用可能コマ数	30	0	87	93	90	90	90	90	81	84	81	87	903
	利用実績	1	0	8	14	15	13	23	13	15	33	29	24	188
	利用予定人数	1	0	30	48	49	58	106	44	69	140	141	80	766
	稼働率	3.3%	0.0%	9.2%	15.1%	16.7%	14.4%	25.6%	14.4%	18.5%	39.3%	35.8%	27.6%	20.8%
会議室	利用可能コマ数	30	0	87	93	90	90	90	90	81	84	81	87	903
	利用実績	12	0	8	17	23	23	26	29	28	26	35	33	260
	利用予定人数	53	0	67	131	171	169	183	263	231	221	373	341	2,203
	稼働率	40.0%	0.0%	9.2%	18.3%	25.6%	25.6%	28.9%	32.2%	34.6%	31.0%	43.2%	37.9%	28.8%
第1研修室	利用可能コマ数	30	0	87	93	90	90	90	90	81	84	81	87	903
	利用実績	5	0	36	38	27	46	58	52	46	38	44	46	436
	利用予定人数	14	0	185	134	128	219	250	236	252	178	173	258	2,027
	稼働率	16.7%	0.0%	41.4%	40.9%	30.0%	51.1%	64.4%	57.8%	56.8%	45.2%	54.3%	52.9%	48.3%
第2研修室	利用可能コマ数	30	0	87	93	90	90	90	90	81	84	81	87	903
	利用実績	5	0	33	47	22	45	48	43	40	36	49	50	418
	利用予定人数	18	0	159	242	130	235	187	185	205	191	225	282	2,059
	稼働率	16.7%	0.0%	37.9%	50.5%	24.4%	50.0%	53.3%	47.8%	49.4%	42.9%	60.5%	57.5%	46.3%
第3研修室	利用可能コマ数	30	0	87	93	90	90	90	90	81	84	81	87	903
	利用実績	5	0	28	29	33	36	42	27	26	30	41	34	331
	利用予定人数	28	0	298	261	228	314	364	255	210	247	409	298	2,912
	稼働率	16.7%	0.0%	32.2%	31.2%	36.7%	40.0%	46.7%	30.0%	32.1%	35.7%	50.6%	39.1%	36.7%
第4研修室	利用可能コマ数	0	0	87	93	90	90	90	90	81	84	81	87	873
	利用実績	0	0	13	25	30	26	33	35	31	20	32	28	273
	利用予定人数	0	0	66	142	163	114	221	230	189	136	263	172	1,696
	稼働率	0.0%	0.0%	14.9%	26.9%	33.3%	28.9%	36.7%	38.9%	38.3%	23.8%	39.5%	32.2%	31.3%
多目的室	利用可能コマ数	30	0	87	93	90	90	90	90	81	84	81	87	903
	利用実績	8	0	37	49	48	49	56	44	45	36	53	48	473
	利用予定人数	8	0	359	540	460	576	614	486	475	326	713	413	4,970
	稼働率	26.7%	0.0%	42.5%	52.7%	53.3%	54.4%	62.2%	48.9%	55.6%	42.9%	65.4%	55.2%	52.4%
施設全体	利用可能コマ数	240	0	783	837	810	810	810	810	729	756	729	783	8,097
	利用実績	53	0	240	322	286	345	407	346	338	327	387	379	3,430
	利用予定人数	173	0	2,315	4,618	2,487	5,449	7,394	5,072	8,661	5,183	7,215	8,450	57,017
	利用率	22.1%	0.0%	30.7%	38.5%	35.3%	42.6%	50.2%	42.7%	46.4%	43.3%	53.1%	48.4%	42.4%
保育室	利用可能コマ数	30	0	87	93	90	90	90	90	81	84	81	87	903
	利用実績	0	0	28	37	30	42	42	39	36	32	47	31	364
	利用予定人数	0	0	50	160	14	3	34	36	36	30	42	36	431
	稼働率	0.0%	0.0%	32.2%	39.8%	33.3%	46.7%	46.7%	43.3%	44.4%	38.1%	58.0%	35.6%	40.3%

▼2020(令和2)年度中の施設運営における各種制限・休館対応

期間	箇所・室名	内容
2020(令和2)年		
2019年12月1日(日) ～2020年4月30日(木)	第4研修室	外壁修繕工事に伴う電話相談室の移設先のため利用不可に設定
4月11日(土)～5月6日(水)	全館	政府による緊急事態宣言の発出に伴う、川崎市による「緊急事態宣言下における本市行政運営方針について」に沿って施設を臨時休館。 ※相談事業は継続実施。事務局業務は施設への電話問合せへの対応のため継続(一部在宅勤務を導入)。
5月7日(木)～5月31日(日)	全館	5月31日(日)までの緊急事態宣言延長を受け、川崎市による「川崎市業務計画(BCP)の延長」に沿って休館期間の延長を実施。
6月1日(月)～9月18日(金)	全館	政府発出の「イベント開催制限の段階的緩和の目安等」に基づき、川崎市の方針に沿ってホールおよび貸室の利用定員の制限を実施。フリースペース(交流室、情報提供室等)の利用定員・時間を制限。
2021(令和3)年		
1月10日(日)～3月7日(日)	全館	緊急事態宣言の発令、川崎市の「本市におけるイベント開催制限、施設お使用制限のあり方について」に沿い、ホール・貸室の利用定員を半分に制限。また、閉館時間を20時に変更。
3月8日(月)～3月21日(日)	全館	緊急事態宣言の延長、川崎市による「緊急事態宣言の延長に伴う本市の対応について」に沿い、貸室定員の半減、20時閉館など制限措置を継続。
3月22日(月)～3月31日(水)	全館	緊急事態宣言の解除に伴う、川崎市による「緊急事態宣言解除後の本市の行政運営方針について」に基づき、定員の制限を解除し、21時の閉館に変更

※ 2021年3月30日(火)、31日(水)は、指定管理者の変更に伴う撤退および、業務引継ぎ対応などのため、施設の保守・点検日として臨時休館日とした。

※ 年間を通じて、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由にホールを利用した大規模なイベントの中止や3密を避けるための貸室の利用自粛が発生し、年間での稼働率(保育室を除く)は42.4%と昨年度に比べ、10.6%減少する結果となった。

(2)ロッカーの貸し出し実績

施設利用者に向けて、ホールホワイエ(1階)に設置しているロッカーを貸し出している(貸出の方法は、2タイプ。※別枠にて表示)。毎週、定期的に施設を利用する団体やグループが、荷物の一時保管を希望する声が多いことから、そのニーズに対応した形である。また、活動上使用する物品の多少、サイズの大小なども考慮し、ロッカーの収納サイズは、普通サイズのものときめのサイズの2種を用意している。

○半年貸し:定期利用する団体の荷物保管用(前期:4月1日～9月30日、後期:10月1日～3月31日)

○日貸し:単発利用の団体、個人の荷物保管用

ロッカー	○半年貸し:17件/29枠 (前期15ヶ/後期14ヶ) ○半年貸し(大):5件/6枠 (3ヶ) ○日貸し:6件/1676枠中
------	--

(3)授乳室の貸し出し実績

事務棟1階の受付窓口前のスペースを、授乳室として運用している。今年度の利用件数は、18件と昨年度比(77件)で大きく減少した。特に、2020年4月～5月の臨時休館や、2021年1月～3月の緊急事態宣言期間中の利用件数が0件であった影響が大きいと考えられる。同室の利用者が、コロナ禍にあってもより安心してご利用いただけるよう新型コロナウイルス感染症防止対策として除菌グッズを設置した他、子育て支援に関わる情報提供の場として機能を向上させるため、親子向け講座や、「保育室へ遊びに行こう」のチラシを配架した。

授乳室利用者数	18件
---------	-----

(4)施設利用促進への取り組み

すくらむプチマルシェは、生活に身近なテーマの事業を展開することによる施設の認知度向上、女性起業家の模擬出店を通じた経験機会の創出などを目的に月1回のペースで実施してきている。今年度は、毎月出店していただける団体と、女性起業家による出店ブースの2種類をうまく組み合わせ、常時6～8店舗程度となるように調整した。新型コロナウイルス感染防止の観点から、当初12時半までとしていた開催時間を13時までと延長することで来館者の時間を分散させて混雑による密集が生じないようにした。加えて、出展ブースなどの配置をはじめとした会場のレイアウト、感染予防に必要な除菌ジェルや非接触型の体温計の貸与などの感染対策も徹底するなど、安心して足を運んでいただける対策をできる限り取り入れた。新型コロナウイルス感染症の防止の観点から開催中止となった月もあったが、来場者数は昨年度(675人)より若干増加して706人となり、地域での認知度が向上していることがうかがえた。



(5) 利用者の声への対応

今年度は、年間を通じて施設利用の窓口での手続きの際に、利用時の人数などを報告書にアンケート項目も入れ込んだ書類をお渡しし、その都度回収する方法で利用者の声を収集した。毎年実施している来館者も含めた施設利用者へのアンケートも 2020 年 11 月度に 1 か月間にわたって実施し、積極的なご意見の収集に取り組んだ。いただいたご意見やご指摘に対しては、職員の間で速やかに共有し、対応可能なものから改善を行った。

利用者の声	対応、対案、回答の内容	結果
<p><u>照明の位置について</u> 男性トイレの照明スイッチがわかりづらい。</p>	<p>【施設利用促進】 男性用トイレのスイッチは、入口の死角にあり探しづらいため、トイレドアに照明の場所を記した掲示を張り出した。</p>	<p>右写真がトイレ入り口扉部分に張り出した掲示である。その後、照明に関する問い合わせはなくなった。</p> 
<p><u>貸室の換気について</u> 第 3 研修室の利用時に、部屋を換気したい。</p>	<p>【環境衛生美化】 第 3 研修室と会議室は、室内の空調のみでは換気が難しいため、ドアストッパーを設置した。</p>	<p>窓口にて口頭で説明、館内掲示をもってご意見への回答とした。あわせて、廊下共用部への音漏れなどへの注意喚起もあわせて行った。</p>
<p><u>道案内について</u> 溝の口駅から施設までの道をわかりやすくしてほしい。</p>	<p>【施設利用促進】 ホームページの交通アクセスページにて、周辺の建物や地図と併せて映像で道案内をしている。交通アクセスページの周知強化を図った。</p>	<p>ホームページ上での動画での説明など、ウェブでの発信状況を館内掲示や口頭説明し、ご意見への回答とした。</p>
<p><u>空調について</u> 季節の変わり目にかかわらず、冷暖房が使用できるようにしてほしい。</p>	<p>【利用改善】 第 3 研修室、会議室以外の貸室およびフリースペースは全館空調となっているため、各部屋での冷暖房切り替え・温度調節ができない。寒さ・暑さを感じられた際に、冷暖房器具備品を貸し出していることを窓口にて周知した。</p>	<p>館内掲示、および(利用日の気温などを考慮して)窓口でのご案内をもって回答とした。事務局内で、貸出可能備品の種類と在庫数について改めて共有し、窓口対応時の職員のオペレーションを強化し、依頼時への判断・対応を速やかに行える体制を整えた。</p>
<p><u>貸室の施錠について</u> 各部屋が施錠できるとさらに利用しやすくなります。</p>	<p>【警備・安全】 各貸室は、センター条例施行規則に則り、災害発生時など緊急時の迅速な対応および安全に配慮した運営を行う事を目的に、各貸室の内鍵での施錠は対応ができない。</p>	<p>緊急時には、貸室利用中も職員関係者が入室する場合があること、鍵の施錠は事前連絡の上で事務局にて対応する旨、貸室内のドアノブ付近へ掲示し、周知強化を実施した。</p>
<p><u>抽選会について</u> ホール抽選箱をクリア BOX にしてほしい。</p>	<p>【利用改善】 公平な抽選が行われていることを示すために、ホール抽選時に使用する箱を小さめの段ボール箱から、透明なクリア BOX に変更した。</p>	<p>右写真の通り、透明なクリア BOX を抽選会で導入し、抽選会参加者への説明と、館内掲示をもって対応完了とした。</p> 

<p><u>備品について</u> 多目的室に机がもっとほしいです。</p>	<p>【施設利用促進】 多目的室に貸出用の備品机(無料)を2台購入し、追加した。備え付けの机が2台のため、貸出可能な机があること、備品機の事前予約受付についての周知を図った。</p>	<p>ホームページ等ウェブでの発信、館内掲示、多目的室内の掲示をもって、ご意見への回答とした。</p>
<p><u>掃除機について</u> コードの長い掃除機がほしい。</p>	<p>【環境衛生美化】 掃除機の利用時に、窓口で延長コード貸し出すことで対応できるため、その旨を窓口の説明・周知した。</p>	<p>事務局内でのミーティングにて意見を速やかに共有し、貸出希望があった場合には延長コードの使用推奨などを聞くなど、窓口対応時のオペレーションを強化した。</p>
<p><u>新型コロナウイルス感染症感染防止対策について</u> 貸室利用する場合に施設側で対応している新型コロナウイルス感染症防止対策について知りたい。</p>	<p>【施設利用促進】 館内の各所へ除菌消臭水の設置、貸室内への加湿器設置(ホール・第3研修室を除く)、貸室利用時の除菌グッズお渡し等、の対策を実施した。</p>	<p>ホームページ等ウェブでの発信、館内掲示をもって、ご意見の回答とした。施設内の新型コロナウイルス感染症対策を事務局内で共有し、貸室利用受付時の窓口対応の職員のオペレーションを強化した。</p>



2020（令和2）年度 事業報告

作成：川崎市男女共同参画センター

〒213-0001 川崎市高津区溝口 2-20-1

T E L : 044-813-0808

F A X : 044-813-0864

<https://www.scrum21.or.jp/>